



### 『実りの秋』にお米を収穫

10月1日(土)、ふれあい農園(千歳町)で『稲刈り』(学校支援地域本部実行委員会・幌別中学校区地域教育協議会主催)が行われました。

参加した幌別中学校区の児童・生徒やその家族は、たわわに実った稲を丁寧に刈り取り、収穫の秋を楽しみました。

登別市功労者表彰・登別市表彰	2	札幌のぼりべつ会	4	日本工学院北海道専門学校紹介	6
男女共同参画	8	登別ブランド・登別閻魔やきそば	10	財政状況	12
市民憲章標語	13	東奔西走	14	防災メモ・仲間たち	16
きらり	17	くらしのガイド	18	相談	25
子育て・健康	26	おでかけナビ	29	日本工学院・不用品・新着図書	34
地域だより	35	でいすかす	36	となりまち	42

# 平成28年度 登別市功労者表彰・登別市表彰

## 登別市功労者表彰



石井  
憲一さん

永年にわたり登別市都市計画審議会委員として都市の健全な発展に尽力されました



街道  
重昭さん

永年にわたり登別市文化財審議会委員として文化の向上に尽力されました



川浪  
竹藏さん

永年にわたり町内会役員として市勢の発展と振興に尽力されました



高橋  
良夫さん

永年にわたり福祉団体会長及び役員として社会福祉の向上に尽力されました



田中  
秀治さん

永年にわたり登別市軟式野球連盟役員として体育の発展と振興に尽力されました

問い合わせ  
総務グループ  
(☎85) 1130)

登別市功労者表彰・登別市表彰は、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献され、市民の模範となる行いをされた方や団体に対し、表彰を行うものです。

このたびの受賞者は、市功労者表彰5人、市表彰19人3団体（自治貢献表彰6人、社会貢献表彰11人、教育文化貢献表彰2人、篤志貢献表彰1団体、善行表彰2団体）で、11月3日(木)の文化の日に市民会館で表彰式が行われます。

## 登別市表彰



### 自治貢献表彰

多年にわたり町内会役員として市勢の発展と振興に尽力されました

村山 律子さん

武田 宏通さん

葛西 知久さん

藤枝瑠衣子さん

黒田 庄一さん

多年にわたり登別市環境保全審議会委員として環境保全に尽力されました

平 秀里さん

### 社会貢献表彰

多年にわたり民生委員児童委員として社会福祉の向上に尽力されました

森田 只志さん

奥山 裕子さん

青柳 博さん

割石 昭治さん

秋山 勝利さん

山道知衣子さん

西村美代子さん

北林 純子さん

白川 敦子さん

多年にわたり赤十字奉仕団委員長として社会福祉の向上に尽力されました

志賀 征子さん

多年にわたり職業訓練指導員として訓練生の指導育成に尽力されました

橋田 紀昭さん

### 教育文化貢献表彰

多年にわたり郷土資料館ボランティアグループSLG役員として体験学習の指導に尽力されました

山下 利夫さん

多年にわたり登別民謡連合会役員として地域文化の向上に尽力されました

石橋栄五郎さん

### 篤志貢献表彰

多額の金員を寄附され観光振興に貢献されました

登別温泉株式会社

### 善行表彰

多年にわたり美園・若草地区の小学生下校時の見守りや声掛けなどの地域安全活動に尽力されました

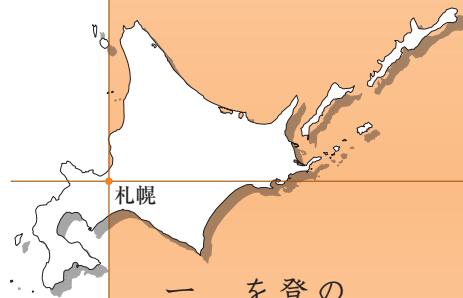
美園・若草地区連合町内会  
せわずき・せわやき隊

多年にわたり鷺別地区の小学生下校時の見守りや声掛けなどの地域安全活動に尽力されました

鷺別子ども見守りたい

# ふるさと登別の応援団

## 札幌のぼりべつ会は 20周年を迎えました



皆さんは『札幌のぼりべつ会』をご存じでしょうか。今年の10月に創立20周年を迎えた同会は、会員同士の交流や市とのつながりを大切にしながら、ふるさと登別のために何ができるのかを考え、さまざまな活動を行っています。今号では、同会のこれまでの歩みとともに、活動の一部をご紹介します。

### 登別の活性化を促す応援団 『札幌のぼりべつ会』

札幌圏に居住する登別出身者や登別にゆかりのある方たちがふるさと登別を応援する『札幌のぼりべつ会』は、単なる親睦団体ではなく、登別の活性化を促す組織として平成8年10月22日に結成されました。

会員の皆さんの年齢や性別、職業などはさまざまですが、『ふるさと登別のために何かできないか』、『ふるさと登別を応援したい』という登別への温かい思いのもと、現在個人会員31人、法人会員6社で活動を行っています。

同会は、設立からこれまで、『札幌のぼりべつ会総会』のほか、市からの情報提供や札幌圏と登別市内の

事業者らが経済交流を行う『札幌のぼりべつ交流プラザ』を開催しています。

また、登別に関連する講演会、会員による登別ブランド推奨品の拡販支援、観光客誘致活動なども行い、『ふるさと登別』の活性化を支援しています。



▲平成8年10月22日、『札幌のぼりべつ会』発足にあわせて行われた『札幌のぼりべつ交流プラザ』

さらに、同会会員が経営するレス

トラン『HOKKAIDOキッチン シュシュ』（札幌市・アステイ45ビル地下1階）では、登別ブランド推奨品を使用したメニューやご当地グルメ『登別闇魔やきそば』の提供のほか、登別で育った豚を使用した新メニューの提供を期間限定で行うなど、個々の会員においても登別の知名度向上を図る取り組みを行っています。



▲期間限定で提供された、登別ブランド推奨品を使用した『タラコカールボナーラ』（上）や登別で育った豚を使用した『トンカツ』（下）



### これまでの 主な活動経過

- ◆平成8年（1996年）  
10月22日、札幌のぼりべつ会設立総会、第1回札幌のぼりべつ交流プラザを開催。
- ◆平成12年（2000年）  
8月1日、市制施行30周年を記念し、鬼の衣装2組を市に寄贈。  
9月30日、登別で行われた『産業フェアin登別』に会員が参加。ブースを設け、各会員企業のPRを実施。
- ◆平成18年（2006年）  
9月16日、創立10周年を記念し、『登別再発見・買出しツアー』を実施。札幌から44人が参加し、3



## 札幌のぼりべつ会 創立20周年を迎えて

札幌のぼりべつ会  
会長 宮高 憲一さん



多くの方のご指導・ご支援を賜り平成8年に発足した『札幌のぼりべつ会』は、今年で無事20周年を迎えました。

東京には平成元年に発足した登別出身者のふるさと会『東京登別げんきかい』があり、札幌でもぜひ、登別の活性化を促す組織として同郷の会を結成しようという声が上がったことが同会設立のきっかけです。

現在、設立時からの良き伝統を守り、会員同士の親睦を深めながら、会の新たな活性化策や地域貢献策を検討し、登別ブランド推奨品の拡販支援や札幌地域における登別地元産品の各種販売の協力支援、観光客誘致活動などに取り組むほか、『東京登別げんきかい』との連携を強化し、『登別～東京～札幌』のトライアングル・ネットワークの形成にも努めています。

また、同会の運営を次世代へ引き継ぐため、新たな会員の加入促進にも注力していきたいと考えています。

これからも、『ふるさと登別』の発展に寄与できるよう、アンテナをより高く掲げ、精度・感度を上げて出力も増してゆく努力を継続することで、札幌・登別間の『情報の受発信基地』の役割を果たしていきたいと思ひます。

## 札幌のぼりべつ会 創立20周年を祝して

平成28年10月22日に迎える創立20周年を祝して、10月17日(月)、札幌市のセンチュリーロイヤルホテルで『札幌のぼりべつ会創立20周年記念祝賀会』が催されました。

会員をはじめ、東京を拠点に活動するふるさと会『東京登別げんきかい』や登別商工会議所、登別観光協

会、登別市社会福祉協議会、登別ブランド推進協議会など、さまざまな団体から総勢57人の方が出席しました。

祝賀会は、ボランティアや社会貢献活動に造詣が深く、落語家としても活躍され、全国各地を飛び回っている渡邊一雄さんによる講演会のほか、札幌のぼりべつ会20周年記念誌の配布なども行われ、にぎやかな雰囲気の中、これまでの同会の歴史に思いを馳せました。

### ホームページを開設しています。

ホームページは次の方法でご覧いただけます。

- URL : <http://sapporonoboribetsu.seesaa.net/>
- 二次元バーコード



▼問い合わせ 札幌のぼりべつ会事務局(株)開発工営社総務部・長谷川裕詞・☎011-207-3666

### 会員を募集しています

皆さんのご家族やお知り合いの方で、札幌圏にお住まいの登別にゆかりのある方や登別出身者の方がいらっしゃいましたら、入会をおすすめください。

※年会費は男性(個人)2千円、女性(個人)1千円、法人1万円をいただいています。



▲20周年の節目を祝うため、多くの方が出席した祝賀会

また、宮高憲一会長は、これまでの同会を支えてくださった多くの方への感謝の気持ちを語るとともに、これからもふるさと登別のぼりべつ会の活性化を支援していくことを誓いました。



▲新鮮な登別の海産物をふるさと登別参加者

コースに分かれて登別海鮮直市での買い出しや市内観光を行った。



▲これまでの活動などをまとめた『札幌のぼりべつ会20周年記念誌』

- ◆平成20年(2008年)
  - 8月22日、『東京登別げんきかい』の『ふるさと訪問ツアー』に合せて、第15回札幌のぼりべつ交流プラザと交流会を開催したほか、登別温泉開湯150年を記念し、登別観光協会に桜の木を寄贈。
- ◆平成22年(2010年)
  - 3月14日、『登別ブランド推奨審査会』が開催され、会員が同審査会の委員長を務めた。
- ◆平成28年(2016年)
  - 10月17日、札幌のぼりべつ会創立20周年記念祝賀会を開催。札幌のぼりべつ会20周年記念誌を配布した。
- 10月22日、札幌のぼりべつ会創立20周年を迎えた。

# 学生の未来を切り拓く

## 日本工学院北海道専門学校

文化や教育・福祉の充実を重点施策としてま  
ちづくりを進める市の誘致を受け、日本工学院  
北海道専門学校が登別に開校したのは昭和57年  
4月。以来、札内の大地から優れた技術と知識  
を有する多くの卒業生を輩出しています。

今号では、社会の第一線で活躍する人材を育  
成する同校の学科・コースや進学、就職活動の  
サポート体制などを紹介します。

### ▼問い合わせ

日本工学院北海道専門学校 (☎0888)



日本工学院北海道専門学校には、5  
つの仕事分野をカバーする10学科5  
コース6専攻があり、各分野の専門家  
を養成しています。学習サポートにと  
どまらず、学生生活から社会に羽ばた  
くまでをしっかりサポートします。

### 特徴1

#### 一人ひとりの就職力を高める

豊富な求人数と高い進路決定率(平  
成27年度進路決定率96・3%)が強み  
の同校は、多くの企業が来校し、貴重  
な情報を聞くことができる『学内企業  
説明会』や『就職模擬試験・模擬面接』  
など、年間を通して多彩な就職プロ  
ジェクトを展開。キャリアサポートセ  
ンターやクラス担任、講師陣が一丸と

なり、学生一人ひとりの夢の実現を  
バックアップします。

### 特徴2

#### 就職につながる

#### 実習中心のカリキュラム

『できること』、『得意なこと』が  
一人ひとり身に付くよう、業界の第一  
線で活躍する現役  
のプロをはじめ、  
業界経験豊富な講  
師陣が丁寧に指導  
します。豊富な実  
習量と同校独自の  
実習プログラムで、  
即戦力となる人材  
を育成します。



### 特徴3

#### 国家資格認定校

同校は、多くの国家資格の認定校で  
あり、卒業と同時にまたは実務経験を積  
むことで資格が取得できたり、試験の  
一部が免除されたりするなど、国家資  
格を有利に取得できます。普段の授業  
で資格対策を行うほか、特別講座など  
も実施し、万全の支援体制で毎年高い  
合格実績を挙げています。

### 特徴4

#### 一人ひとりと向き合い、人間力を 高める教育プログラム

学生の理解度に合わせて細やかな指  
導を行い、個性や能力を最大限に引き  
出す『担任制』を採用。専門知識や技  
術を身に付ける『専攻力』と、コミュ  
ニケーション能  
力・マネジメン  
ト能力・プレゼン  
テーション能力な  
ど、社会人として  
必要な『人間力』  
を合わせて身に付  
けるためのカリ  
キュラム体系・教  
育プログラムを確  
立しています。



## ピックアップ

### 2016年4月から 情報処理科『大学編入コース』を新設

16年連続で国公立大学への編入合格者を出している  
情報処理科に、これまで以上に試験に向けた対策を強  
化した『大学編入コース』を新設しました。  
理系専攻・文系専攻を用意し、学生の希望に合わせ、  
大学3年次編入を支援します。

2000年度～2016年度  
**大学編入合格実績 合計63人**  
(うち、室蘭工業大学41人)



**国立大学**  
室蘭工業大学 41人 小樽商科大学 1人  
北見工業大学...2人 岩手大学...1人

**私立大学**  
東京工科大学(姉妹校) 7人 八戸工業大学...1人  
北海道科学大学...4人 中部大学...1人  
北海道東海大学...2人 足利工業大学...1人  
福井工業大学...1人 工学院大学...1人

## 学科・コースの紹介

学生の興味を未来につながるさまざまな学科・コースがあります。

	学びのテーマ	将来の仕事	
クリエイティブ系	ゲームクリエイター科	作品のおもしろさを追求し、ゲーム制作のノウハウを習得します	ゲームクリエイター、ゲームディレクター、ゲームプログラマー、ゲームデザイナーなど
	CGデザイナー科		
	イラスト専攻	感性を磨きながら、2Dを中心としたイラスト全般の制作スキルを習得します	
	マンガ専攻	描画力や紙面編集など漫画に必要な知識・技術を学びます	
	3Dアニメーション専攻	アニメーション制作の高度なテクニックを習得します	アニメーター、原画クリエイター、作画監督、キャラクターデザイナー、CGデザイナー、3DCGデザイナー、CGコンテンツプランナー、3DCGアニメーター、Webデザイナー、Webプログラマー、グラフィックデザイナー、漫画家など
	ゲームグラフィックス専攻	ゲームに向けた3DCG制作について学び、マルチに活躍できるCGクリエイターを養成します	
IT系	Webデザイン専攻	デザイン力を身につけ、さまざまなニーズに合わせたWebサイトの制作について学びます	
	グラフィックデザイン専攻	ポスターやパンフレットなどのパブリッシングデザインの制作について学びます	
	情報処理科		
	ITコース	プログラミング、システム設計を習得し、技術と資格が備わったITエンジニアを育成します	プログラマー、システムエンジニア、ネットワークエンジニア、Webプログラマーなど
テクノロジー系	ビジネスコース	資格取得を目標に、パソコンに強いビジネススペシャリストを目指します	一般企業の経理・事務・営業、システム管理者、公務員、プログラマーなど
	自動車整備科	二級自動車整備士の国家資格取得を目指し、整備からカスタムカーづくりまでマスターします	国産車・輸入車ディーラーのメカニック、レーシングメカニック、バイクメカニックなど
	電気工学科	道内唯一の電気主任技術者資格認定校で、電力関連に携わる電気技術者を育成します	エネルギー開発・設計技術者、プラント設計技術者、電気・電力設備の設計技術者など
公務員系	建築学科	インテリアデザインや設計・施行技術などの建築スキルを徹底的に学習します	建築士、建築設計技術者、建築職公務員、建築施工技術者など
	公務員1年制学科	手厚い面接指導、タブレットPCを用いた予習復習、直前までの試験対策など短期間集中で採用試験合格を支援します	国家公務員（一般職・専門職）、防衛省職員、北海道職員、市町村職員、警察官、消防士など
	公務員2年制学科		
公務員事務コース 警察官・消防士コース	事務職や公安系職それぞれの職務特性や試験傾向を考慮した独自システムで、合格を目指します		
医療系	医療秘書科	ビジネススキルとITスキルを持った、心豊かな医療事務のエキスパートを養成します	医療事務、医療秘書、電子カルテインストラクター、病院管理、病棟クラーク、ドクターズクラークなど
	柔道整復科	医療現場だけでなく、スポーツ分野でも活躍できる柔道整復師を養成します	柔道整復師として独立開業、接骨院・病院勤務、スポーツ施設、福祉関連施設など

平成28年3月卒業生の  
主な就職先・進学先

・IT・ゲーム・CG系

都築ソフトウェア、トランスコスモス・テクノロジーズ、旭情報サービス、アレクト、ジースタイルなど

・電気・建築系

北海道電力、アサヒファシリテイズ、ネクスコ・エンジニアリング北海道、北海道電気保安協会、大同電設、岩田地崎建設、岩倉建設、内池建設など

・自動車整備系

札幌トヨタ自動車、トヨタカローラ 苫小牧、札幌日産自動車、北海道日産自動車、北海道マツダ販売、北海道三菱自動車販売など

・公務員・医療秘書系

登別市役所、室蘭市役所、北海道警察、札幌東徳洲会病院、日鋼記念病院など

・柔道整復系

クラシオン、GENKID、HSCコーポレーション、デイサービスきたえるーむ登別・室蘭、札幌あゆみ整骨院、TAKEDA GRoup接骨院など

※法人格名については省略しています。

## 貧困率の推移

(単位：%)

	平成18年	平成21年	平成24年
子どもの貧困率	14.2	15.7	16.3
子どもがいる現役世帯	12.2	14.6	15.1
大人が一人	54.3	50.8	54.6
大人が二人	10.2	12.7	12.4

厚生労働省『平成27年国民生活基礎調査』

## 子どもの貧困

貧困の状態にある人の割合を示す度合いとして『貧困率』があります。貧困率は、厚生労働省が国民の所得の平均値を基に算出しているもので、平均的な所得の半分を下回る世帯で暮らす18歳未満の子どもの割合



意識をカイカク。  
男女でサンカク。  
社会をヘンカク。

## 男女共同参画社会を目指して

を示す『子どもの貧困率』は、平成24年に過去最大の16・3割となっており、子どもの6人に1人が貧困の状態にあります。

また、子どもがいる現役世帯のうち、大人が1人の世帯の貧困率は、54・6割と、大人が2人以上いる世帯の貧困率12・4割に比べ非常に高い水準となっています。

## 雇用の環境

子どもの貧困率が増加した原因として、子育て世帯などの非正規労働者の増加が考えられます。出産や育児などによる女性の離職は依然として多く、男女が平等で安心して働き続けることのできる環境づくりが求められています。

市は、ひとり親家庭の親が働きやすい環境づくりを進めるなど、子どもが生まれ育った環境に左右されることなく成長できる社会の実現を目指します。

## 市の取り組み

平成11年に『男女共同参画社会基本法』が制定されてから17年が経過する中で、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化し、多様な社会問題が発生しています。その一つに『子どもの貧困』があります。貧困にはさまざまな要因が考えられますが、いまだに、男女が平等に仕事と子育てを両立するための環境が整備されていないことも要因であると考えられるのではないのでしょうか。今号では、子どもの貧困の現状と市が男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいる子どもや女性に関する主な施策などについて紹介します。

市は、平成25年4月に策定した『登別市男女共同参画基本計画（第2次）のほりべつ・はあもにいプラン21』（平成34年度までの10年間の計画）において掲げた4つの目標について、今後3カ年における具体的な事業などを明らかにし、計画的な実行と適切な進捗管理を図るため、『登別市男女共同参画基本計画第2次実施計画（平成28年度～平成30年度）』を策定し、子どもや女性に関わる施策などを推進しています。

## ひとり親家庭などへの支援制度

市は、ひとり親家庭などの皆さんが安心して暮らすことができるように、母子・父子自立支援員兼家庭相談員が生活や子どもの育成について相談に応じるとともに、就学に関する

る貸付金の相談や就職のための資格取得の給付金による就労支援など各種支援を行っています。

また、『ひとり親家庭等医療費助成制度』や小・中学生の世帯で生活困窮している方へ学用品や給食費などの就学援助制度があります。

### 4つの目標

- 男女の人権が尊重される社会実現
- 男女があらゆる分野に参画することができる社会の実現
- 雇用等の分野における男女平等の実現
- 健康的な生活を生涯にわたって送られる社会の実現

### 子どもや女性に関わる主な施策

- 男女共同参画に向けた教育・学習活動の推進
- 男女の仕事と生活の調和（ワークライフバランス）
- 全ての人が健康で安心して暮らせる環境の整備
- 子育て支援体制の充実





## 男女共同参画社会の 実現に向けて

次代を担う子どもたちの健やかな成長のためには、男女が平等に仕事と子育てを両立できる環境が必要です。

そのためには、育児休業などの各種制度を利用しやすい環境も必要ですが、女性自身も社会への参画意識を高め、男性は長時間労働の是正に取り組み、家事や育児などに参画する必要があります。

仕事や子育てなど男女それぞれに偏っている負担を共に分かち合い、男女が共に社会に参画する男女共同参画社会の実現を目指しましょう。

## 男女共同参画の動き

### ◎身近な法律知っていますか？

#### 女性の再婚禁止期間の短縮

これまでの民法では、男性は離婚の翌日から再婚が可能でしたが、女性は離婚後6カ月を待たないと再婚ができませんでした。

平成28年6月1日、民法の一部を改正する法律が成立し、女性の再婚禁止期間が6カ月から100日に短縮されました。

	改正前	改正後
再婚禁止期間 (民法第733条 第1項)	離婚した日から6カ月を経過した後でなければ、再婚をすることができない。	離婚した日から100日を経過した後でなければ、再婚をすることができない。

### ◎職場でつらい思いをしていませんか？

#### マタハラは違法 『マタニティハラスメント』

マタハラとは、働く女性が、妊娠・出産をきっかけに職場から精神的・肉体的な嫌がらせを受けることです。

妊娠・出産・産休・育休などを理由とする、解雇・雇い止め・降格などの不利益な取り扱いは、法律で禁止されています。

厚生労働省は、平成29年1月1日の法施行に合わせて、加害者が懲戒処分の対象となることを就業規則に明記するよう企業に求めるなど、企業が取るべき具体策などを盛り込んだ指針を決めました。

妊娠を報告したら「退職してもらおう」と言われた。

上司から「産休・育休は認めない」と言われた。

#### こんな扱いを受けたら法違反です

正社員なのに妊娠したら「パートになれ」と言われた。

普通ありえないような配置転換をされた。

#### 相談先

北海道労働局 雇用環境・均等部  
(☎011-709-2715)

問い合わせ 市民サービスグループ (☎<sup>85</sup>2139)

# 登別ブランド推奨品に応募しませんか



登別ブランド推進協議会は、高品質な地元産加工食品を『登別ブランド推奨品』として認定し、宣伝や販売促進、販路開拓に向けた事業者の取り組みに対して重点的に支援を行うことにより、優良商品の製造・開発を助長し、地域産業の活性化を促進することを目的に活動しています。

これまで28品を登別ブランド推奨品として認定し、積極的にPRしています。

この機会にぜひ、まちの新たなシンボルとなるこだわりを持った自慢の商品をご応募ください。

**問い合わせ** 登別ブランド推進協議会事務局（商工労政グループ内・☎011-2171）

## 応募要件

### ●応募できる方

市内に事業所を有している事業者

### ●対象となる商品

主な原材料が市内で生産または採取されている加工食品（市内で生産または採取できないもの限り、北海道産も対象とします）

### ●応募できる品数

1事業者につき2品まで

## 応募方法

『登別ブランド推奨品申込書』に次のものを添えて、12月22日(木)17時までに、商工労政グループへ提出してください。

### ●添付するもの

特産品調査票・商品サンプル（2個無償提供）・商品カタログ（商品を説明したもの）

※申込書は、商工労政グループと登別商工会議所に備え付けているほか、登別ブランド推進協議会や同会議所、市ホームページにも掲載しています。

## ホームページを開設しています。

ホームページは次の方法でご覧いただけます。

- ・URL：  
<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/article/2016100500010/>
- ・二次元バーコード



※食味審査時にも試食品の無償提供が必要です。

### ◎応募説明会を開催します

制度の概要や認定審査会の流れについて説明

▼日時 11月4日(金)18時

▼場所 市役所3階第2会議室

## 審査方法

はじめに書面審査で、事業所や原材料の産地、安全性などの基準を満たしているかを確認し、書面審査に合格した商品は、平成29年1月29日(日)に開催予定の『登別ブランド推奨品審査会』に進み、11ページに記載する項目の審査や食味、独自の取り組みなどに関する審査を行います。

※『登別ブランド推奨品審査会』は、公募した市民や農林水産業関係者、報道機関、マーケティング関係者、食品加工の専門家などで構成されています。

## 登別ブランド推奨品に認定されると

推奨品に認定されると、販売促進や販路開拓を目的として、主に次のような支援が受けられます。

- ・ポスターやパンフレット、雑誌への広告掲載などによる商品のPR



▲東京都で開催された商談会『インフォメーションバザール』での登別ブランド推奨品のPRブース



▲『登別ブランド推奨品』のパンフレット

- ・同協議会ホームページ、登別商工会議所会報などでの商品紹介
- ・商談会など、販路拡大に係る情報提供など
- ・『登別市商談会等出展補助金』の補助率の加算
- ※『登別市商談会等出展補助金』とは、商談会、展示会、見本市などに出展する市内事業者に対し、一部補助金を交付するものです。詳しくは問い合わせください。

## 推奨品の審査項目とその内容

項目	内容
素材、原材料の産地	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主な原材料が市内で生産または採取されている加工食品であること（市内で生産または採取できないもの限り、道内で生産または採取されている場合は可とすることがある）</li> </ul>
事業所の所在地	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市内に商品を製造・加工する事業所を有している事業者であること</li> <li>※技術的な問題などにより市内で製造・加工が難しく、かつ、安全性・信頼性が確保できる場合はこの限りでない。</li> </ul>
商品の地域性	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登別市の自然や文化、伝統などの特性を有し、登別市のイメージ向上につながる物語性があること</li> <li>• ほかの地域で生産、製造される類似商品と比較して、品質、食味、価格などの面で優れていること</li> <li>• 特許、商標登録などの知的財産権の取得や独自の取り組みがなされていること</li> </ul>
商品の安全・信頼性	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 関係法令に基づく表示基準などを遵守し、生産・販売方法も法令に基づき行われているほか、品質の高さや安全性などを維持するための取り組みがなされていること</li> </ul>
生産体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 商品を将来にわたり安定的かつ持続的に生産できる体制となっている、またはその予定があること</li> </ul>
ブランド化への意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブランド化への意欲があり、登別ブランドの普及、認知度向上、他事業者などへの波及効果が期待できること</li> </ul>

**登別ブランド推奨審査会の委員を募集します**



### ●応募資格

市民で市内の食品加工業者と利害関係のない方

### ●定員

2人（応募者が3人以上のときは選考）

### ●役割

平成29年1月29日(日)開催予定の推

### ●応募方法

奨審査会で、事業者による商品説明や試食などにより審査

12月22日(木)17時までに商工労政グループ、登別商工会議所に備え付け、または同会議所や市ホームページに掲載の応募用紙に必要事項を記入し郵送またはファクス、Eメールにより登別ブランド推進協議会（〒059-0012中央町4丁目11、☎5302、shoko@city.noboribetsu.lg.jp）に提出

**登別ブランド推奨品のほかご当地グルメでも登別の魅力を発信**

平成28年4月に

**5万食突破！**

～ご当地グルメ 登別えんまやきそば～



**登別閻魔やきそばを食べてみよう！**

提供店ごとに独自の味が楽しめる、ご当地グルメの『登別閻魔やきそば』。まだ食べたことのない方は、ぜひ一度、食べてみませんか。

- 北海道産小麦を使用したモチモチとした食感の平麺
- ピリ辛でゴマの風味がきいた、閻魔大王指定の秘密のタレ
- 登別産や登別近郊のおいしい具材

### 提供店も募集中

あなたのお店独自の『登別閻魔やきそば』を提供してみませんか。提供しているお店について知りたい場合や提供を希望する場合は、商工労政グループ（☎2171）まで問い合わせください。

# 財政公表

## 平成28年9月末の 財政状況をお知らせします

▶問い合わせ 財政グループ  
(☎<sup>05</sup>1331)



平成28年度各会計予算は、平成28年第1回登別市議会定例会で当初予算が議決され、その後、9月30日までに一般会計は4回、国民健康保険特別会計は2回、介護保険特別会計は1回、予算の補正を行っています。

今号では、平成28年度予算の9月30日現在における収入と支出の概況、市民の税負担の状況、市債残高の状況などをお知らせします。

### 平成28年度各会計予算の執行状況

会計名	一般会計	特別会計						合計	
		国民健康保険	学校給食事業	簡易水道事業	介護保険	カルルス温泉スキー場事業	後期高齢者医療		
当初予算額	2,101,000万円	720,140万円	35,430万円	3,950万円	358,600万円	11,300万円	70,770万円	3,301,190万円	
補正額	11,619万円	572万円	0円	0円	2,865万円	0円	0円	15,056万円	
前年度からの繰越額	54,950万円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	54,950万円	
予算現額(9月30日現在)	2,167,570万円	720,712万円	35,430万円	3,950万円	361,465万円	11,300万円	70,770万円	3,371,197万円	
歳入	収入済額	991,090万円	272,898万円	8,523万円	646万円	144,681万円	0円	22,371万円	1,440,209万円
	収入率(%)	45.7%	37.9%	24.1%	16.4%	40.0%	0.0%	31.6%	42.7%
歳出	支出済額	887,986万円	305,655万円	14,046万円	669万円	141,752万円	628万円	21,462万円	1,372,198万円
	執行率(%)	41.0%	42.4%	39.6%	16.9%	39.2%	5.6%	30.3%	40.7%
決算額	歳入	2,060,973万円	722,409万円	34,222万円	3,347万円	342,620万円	9,946万円	70,391万円	3,243,908万円
	歳出	1,993,701万円	703,827万円	34,215万円	3,347万円	334,738万円	9,946万円	70,374万円	3,150,148万円
	差引	67,272万円	18,582万円	7万円	0円	7,882万円	0円	17万円	93,760万円

\*項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、積み上げ額が一致しない箇所があります。

### 市債残高の状況

会計名	残高	
一般会計	232億9,259万円	
特別会計	学校給食事業	1,100万円
	簡易水道事業	1億3,865万円
合計	234億4,224万円	

### 市の財産の状況

区分	面積・金額	
土地	686.4万平方 <sup>m</sup>	
建物	27.8万平方 <sup>m</sup>	
基金など	現金	34億3,748万円
	土地	11.1万平方 <sup>m</sup>
債権など	6億1,093万円	



### 市民一人当たりに換算すると

◇市民一人当たりが負担する市税  
**10万3,711円**

◇市民一人当たりに使われるお金  
**43万7,663円**

◇市民一人当たりの借金の残高  
**47万310円**

※市税収入予算額、一般会計予算現額(前年度からの繰越額を含む)、一般会計市債残高を人口で割った金額です。

◇人口(平成28年9月30日現在)  
**4万9,526人**

### 一時借入金の状況

9月30日現在において、借入れはありません。

# 登別市民憲章啓発標語 金賞・優秀賞作品紹介



▼問い合わせ  
登別市民憲章推進協議会事務局連絡所  
(市民協働グループ内・☎841079)

登別市民憲章推進協議会は啓発活動の一環として、市民憲章5項目のうちの2項目『親切をつくし きまりを守って 明るく住みよいまちをつくりましょう』と『未来をつくる青少年の 健全な夢の育つまちをつくりましょう』をテーマに市内全8小学校の4年生を対象として、標語を募集しました。

## 金賞

(敬称略)

青少年	未来のボール 打ちぬこう	幌別小学校	宇野 廉太郎
登別	温泉も人も 温かい	幌別西小学校	日下 由菜
親切を	だれにもできる 登別	幌別東小学校	山下 夢來
温泉で	心をいやす 登別	青葉小学校	原 洋介
登別は	えがおがいっぱい ついでです	鷺別小学校	藤川 有紀那
のほりべつ	子どものみらいが そだつまち	若草小学校	上山 碧
親切で	明るい町を つくるよう	登別小学校	柳瀬 桃花
子どもはね	未来の笑顔 つくるんだ	富岸小学校	本間 暖乃

## 優秀賞

(敬称略)

青少年	未来をつくる 夢育つ 思いやり 助け合う町 登別	幌別小学校	種市 蒼樹
登別の	未来をせおう ぼくたちが まちづくり みんなで協力 夢ぞだつ 協力し 幸せな未来 つくるよう	幌別西小学校	小清水 咲斗
登別	明るいまちが 宝物	幌別西小学校	八木澤 嘉紀
夢いっぱい	元気いっぱい 登別	幌別東小学校	工藤 理央
犯罪のない	人々がみんな優しい 登別	青葉小学校	石塚 想綺
登別	みんなのゆめが 育つまち	青葉小学校	田中 悠桜
親切が	未来をつくる のほりべつ みんなにやさしく えがおあふれる 登別にしよう	青葉小学校	中嶋 蓮太郎
あんしんあん全	楽しいまちは 登別	青葉小学校	露木 月愛
ゆめのある	明るい一歩 ふみだそう みんながみんな 親切になり やさしい町にしよう	青葉小学校	河田 羽来
泣いてる人がいたら	声をかけ合い 明るくにぎやかな町にしよう	青葉小学校	吉田 万桜
一人でも	豊かな町を 夢みよう	青葉小学校	伊藤 心愛
親切に	したらきつと 住みよい場	青葉小学校	富樫 透磨
子どもたち	夢を追いかけ さあ行こう	青葉小学校	富樫 愛優
夢育つ	未来をつくる 町づくり	青葉小学校	蛇池 泰生
わらい合い	親切の輪を広げよう	青葉小学校	鎌倉 祐哉
登別	みんな友達 助け合い	青葉小学校	堅田 真菜

10/2

## 多彩な企画で 市民がスポーツの秋を満喫

### 市民スポーツ・健康フェスティバル

10月2日(日)、岡志別の森運動公園と市民プールで『市民スポーツ・健康フェスティバル』（市教育委員会、文化・スポーツ振興財団、北海道曹達株式会社幌別事業所主催）が開かれました。

この催しは、スポーツをはじめのきっかけづくりの創出のほか、市民の健康増進を図ることを目的に、毎年開催されています。

青空のもと、岡志別の森運動公園では、『市民ソフトボール大会』、『フルディックウオーキング体験』、『駅伝大会』などのほか、参加者が協力して目標回数を跳ぶ『みんなであつなごう！長なわとびチャレンジ』が行われ、子どもも大人も楽しく体を動かしました。

また、市民プールでは、『水中障害物競走』、『水中玉入れ競争』に加え、今回、新たなコーナーとして、6カ月から3歳までの子どもとその保護者を対象とした『親子ベビー水泳教室』や5歳から12歳までの子どもを対象とした『泳げない子どもも集まれ！水泳教室』が行われました。

さらに、骨盤を支える筋肉を鍛える『ひめトレ教室』や、日本工学院北海道専門学校の学生による『健康測定会』が行われるなど、スポーツに親しんだり自身の健康について考えたりする良い一日となりました。



▲参加者が全員で協力して跳ぶ『みんなであつなごう！長なわとびチャレンジ』



▲8チーム40人が参加し、沿道から選手たちに声援が送られた『駅伝大会』



▲防火服を着て『放水体験』に挑戦する子ども

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:  
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



## ネパールを学ぶ

### 第4回国際理解講座

10月5日(水)、市民会館で、ネパールから室蘭工業大学へ留学に来ているスレスタ・スレスタさんを招き、『第4回国際理解講座』（市主催）を開催しました。

スレスタさんは、ネパールの多彩な食文化や独特な形の国旗など、ネパールの特徴について説明したほか、ふるさとの観光地を紹介。

「ネパールには登山に来る観光客が多いですが、貴重な野生動物などが生息する世界遺産・チトワン国立公園など、山以外にも多くの名所があります」と話していました。

参加者にとって普段なじみの少ないネパールを知ることができた有意義な時間となりました。

10/5



▲スレスタさんがおすすめする観光地の紹介を聞く参加者

## 命を救うお仕事体験

### 消防・救急フェスティバル

10月1日(土)、イオン登別店で、『消防・救急フェスティバル』（市主催）を開催しました。

この催しは、市民に防災意識を高めてもらうことを目的に、毎年行っています。

第一会場の同店駐車場では、今年度運用を開始した『水難救助用ボート』を展示したほか、火を消火する『放水体験』やロープを渡る『ミニレスキュー体験』などが行われました。

また、第二会場の同店内では、心肺蘇生法を学ぶ『救急講習』が行われるなど、買い物に訪れた多くの子どもや市民が会場に立ち寄り、防災の大切さについて再確認しました。

10/1



▲デンマークで経験した体験を発表する生徒たち

10月14日(金)、市民会館で『平成28年度登別市友好都市中学生派遣交流団帰国報告会』(市主催)を開催しました。

8月12日(金)から19日(金)まで登別市の友好都市デンマーク王国ファボー・ミッドフュン市を訪問した中学生派遣交流団の生徒たちが、派遣中に学んできたことを自身の体験談を交え、一人ずつ発表してくれました。

他国との交流で刺激を受けた参加生徒たちは、「今まで経験したことのない、新しいことに挑戦していきたい」と、決意を新たにしています。

それぞれの『思い』を発表

10/14

## まちの新たな一面を発見

### 平成28年度市民見学会

9月30日(金)、市内の施設などを見学する『市民見学会』(市主催)を開催しました。

同見学会は、施設の見学を通じて市政に対する理解を深めることを目的に、毎年行っています。

今年は天候にも恵まれ、参加者の市民6人が、日本工学院北海道専門学校、最終処分場などの施設を見学したほか、カント・レラで勾玉まがたまを制作し、大湯沼川の天然足湯を楽しみました。



▲天然足湯を楽しむ参加者

参加者は、「名前は聞いたことがあっても、初めて行く施設が多く、とても勉強になりました」と話していました。

9/30

市バスにPRキャラクターをデザイン  
10月12日(水)、市役所で、市PRキャラクター『登夢くん』が描かれた市バス2台を披露しました(市主催)。

デザインを手がけた日本工学院北海道専門学校のCGデザイナー科2年生の穂吉玲奈さんは、「登夢くんの表情にこだわりデザインしました。市バスに乗った方や見た方が楽しい気持ちになったださるとうれしいです」と話してくれました。

市バスは、市の事業で市民の送迎や市外から視察などに訪れる来訪者の案内時などに利用します。

10/12



▲市バスのデザイン完成を喜ぶ穂吉玲奈さん



▲姉妹都市交流発展の思いを込め、記念植樹を行う視察団

10月13日(木)から15日(土)にかけて、姉妹都市である神奈川県海老名市から、海老名市民視察団ら55人が登別市に訪れました(海老名市都市間交流協会主催)。

この事業は、都市間交流の一環として平成23年から行われており、今年、平成27年に新たに誕生した登別版ご当地グルメ『登別閻魔やきそば』を食べたほか、登別地獄谷や大湯沼川天然足湯などを視察しました。

14日(金)には、札内町にある『交流の森』でヤエザクラとエゾヤマザクラの苗木6本を植樹。桜の成長とともに、姉妹都市交流がますます発展していくことに期待を込めました。

10/13~15

## 姉妹都市からの来訪

海老名市民視察団『平成28年度登別市市民視察』

# 知って備える 防災メモ

第46回



## 暴風雪に備えましょう

### ●『暴風雪』について

気象台では、『暴風雪』によって重大な災害が発生する恐れがあると予想したとき、『暴風雪警報』を発表します。

さらに、数年に一度の非常に激しい『暴風雪』が予想される場合には、「数年に一度の猛吹雪」や「外出は控えてください」などの言葉を使って気象情報を発表し、嚴重な警戒を呼び掛けます。

### ●暴風雪警報が発表されたら

猛吹雪では前が見えなくなり、車の運転や歩行が困難となります。

また、『暴風雪警報』の発表中は、晴れていても一瞬で猛吹雪になるなど、天気が急変する場合があります。屋外での行動は危険を伴います。

もし、吹雪や吹きだまりなどで車が動けなくなった場合、ほかの車との衝突を防ぐため、ハザードランプ



▲平成24年11月、暴風雪により市内で停電が発生し、信号機が停止した

▼問い合わせ  
室蘭地方気象台

(☎<sup>22</sup>4249)

を点灯するほか、一酸化炭素中毒を防ぐためエンジンを切るか、車のマフラード付近の除雪が必要で、風雪が強くなってきたら無理をせず、道の駅やコンビニエンスストアなどで天気のリターンを待つことも身を守る手段です。

また、家では停電に備え、事前にラジオ・懐中電灯・乾電池などの準備をしておき、暴風雪警報が発表されたら、テレビなどで最新の情報を確認し、外出を控えるなどの的確な行動をとることが重要です。

人が輝き まちがとぎめく

# 仲間たち

Group

## 登別かっぱれ道場

『登別かっぱれ道場』は、古くから伝わる日本の伝統芸能の『かっぱれ』を普及・発展させることを目的に、平成17年に発足しました。

現在のメンバーは、60代から70代までの男性3人、女性5人の計8人。毎週木曜日の18時30分から21時まで登別公民館で稽古に励んでいます。

同道場は、町内会や施設のイベントなどへ積極的に参加し、かっぱれを大勢の人に広めるため活動を行っています。

同道場の発足以前から、長くかっぱれに取り組んでいる櫻川さくらがわ 徳有とくゆさんは、「かっぱれは、豆絞りをきりりと結び、浴衣をはきよって、威勢のいい男踊りを



粋な踊りで見た人を引き付ける日本の伝統芸能を一緒に楽しみませんか



▲衣装を身にまとい、全身を使って陽気に踊る『かっぱれ』

する日本の伝統芸能です。かっぱれの粋な踊りや掛け声は、見て美しく、どこでもどなたでも楽しむことができます」と話します。

同道場の代表の熊野正宏くまの まさひろさんは、「周りも優しく教えてくれるので、新人も積極的に舞台上に立ち、一緒に楽しんでもらいたいです」と新たなメンバーの募集を呼び掛けます。

「かっぱれは、和製エアロビクスとも呼ばれ、全身を使って楽しく踊るため、良い運動になります。偶数月に市民活動センターで体験講座を行っているのので、ぜひ一度、体験してみてください」と櫻川さんは、話してくれました。

体験や見学を希望する方は、櫻川さん (☎<sup>86</sup>2210) まで。



## 日本古来の道徳や情緒

「寺子屋では、『読み書きそろばん』だけを学ぶのではなく、たとえば、孔子をはじめとした先人の教えである『仁義礼智信忠孝』などを学んでいました。これが、『日本人の心』を形成していたのだと思います」。

宮城県白石市から登別市に片倉家が移住してきてから約150年。現存する限られた文献から移住当時の歴史をひもとき、当時の教育の一部を反映させた『寺子屋体験学習』では、武士道や孔子の教え、日本の格言などを取り入れた特色のある講義が行われています。

小林さんは、「教育においては学力の向上に重きを置くことも大切ですが、私たちは、日本古来の道徳や情緒、自然に対する感受性などを、もつと子どもたちに伝え



▲寺子屋の『師匠』たち（左上から齊藤俊之さん・小塚順一さん・佐々木哲弘さん・左下から堤厚さん・小林さん・武田光廣さん）



▲子どもたちに伝える小林さん

ていきたいと思っています」と話します。

寺子屋の講義では、傘をさしている人同士がすれ違うときに人がいない外側に傘を傾ける『傘かしげ』や、ナスの花にたとえて親の忠告の大切さを説く『親の意見と茄子の花は千に一つも無駄はない』など、日本古来の作法やことわざを多く紹介しています。教授される子どもたちは、昔の人の心遣いや情緒に感動し、目を輝かせて真剣に講義を聴くそうです。

## もつと多くの方に

寺子屋体験学習が始まってから14年。小林さんは、「もつと多くの方に来てもらいたい」と話してくれました。

「江戸時代の心や感性、自分の手で『もの』をつくりあげる感動は、忙しい現代人の心にうるおいを与えてくれます。少しでも多くの方に伝えていきたいですね」。師匠たちは、今日も『日本人の心』を伝えています。



KIRARI

こばやし まさあき  
**小林正明**さん（常盤町）

江戸時代に全国的に発展した私設の教育機関である寺子屋は、庶民の日常生活にとって実用的な教育を行っていた施設です。その当時の教育の一部を取り入れ、子どもたちに日本古来の文化や道徳、登別市の歴史を伝える事業が登別伊達時代村で行われています。

登別伊達時代村の『寺子屋体験学習』は、『寺子屋』で日本の格言やことわざの講義を受け、『ものづくり工房』でお手玉作りや魚拓などを体験する団体客向けの体験プログラム。小学生の修学旅行などを中心に、毎年2千人以上の方が参加しています。

寺子屋体験学習で『師匠』を務めるのは、教員経験者、登別市文化協会や郷土資料館ボランティアグループ『SLG』の会員、芸術文化の造詣が深く積極的に活動を展開している方たち。これまでの経験や知識を生かし、登別伊達時代村と連携して、観光産業や地域文化の振興に尽力しています。

今回は、登別伊達時代村寺子屋・ものづくり工房の顧問を務める小林さんに、寺子屋体験学習への思いを伺いました。

**『日本人』の心を後世に伝えていきたい**



昭和14年、兵庫県西宮市生まれ。77歳

長年、教員として活躍。退職後、登別市文化協会会長（現在は顧問）などを務めていたときに、登別伊達時代村から寺子屋事業実施の相談を受ける。仲間を集め教本作成などを行い、現在は寺子屋の『師匠』の一人として活動しているほか、地域の歴史の研究や短歌でふるさとを詠むなど、さまざまな文化活動を行っている。

# くらしのガイド

## 市や国、道からのお知らせ



### くらしの住まい



#### 避難訓練実施に伴いサイレンを吹鳴します

警別地区連合町内会の避難訓練に伴い、サイレンを吹鳴します。

**日時** 11月13日(日)9時(予定)

**場所** 警別地区連合町内会とその近隣地区

**問い合わせ** 総務G

(☎01130)

#### 白老町の防災訓練に伴いサイレンや緊急速報メールなどが使用されます

白老町防災訓練に伴い、白老町防災行政無線や消防サイレン、緊急速報メールが使用されます。登別市の方にも伝達される可能性がありますので、実際の災害

とお間違いのないよう注意してください。

**日時** 11月5日(土)9時30分～

※雨天の場合は11月6日(日)に延期し、6日(日)も実施できない場合は中止。

**問い合わせ** 総務G

(☎01130)

#### 防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いて情報伝達訓練を行います。

訓練では、防災行政無線やFMびゅーで、チャイム音や音声などを流します。

**日時** 11月29日(火)11時頃

**問い合わせ** 総務G

(☎01130)

#### 税に関する作品展

**日時** 11月11日(金)～17日(木)9時

～17時30分

**場所** 市役所1階

**内容** 小学6年生の『税に関する標語』などの展示

**問い合わせ** 室蘭税務署

(☎024151)

#### 年末調整説明会

**日時** 11月29日(火)13時30分(13時受け付け)

**場所** 市民会館2階中ホール

**対象** 給与支給している事業所

**内容** 年末調整の仕方・留意事項、今年度の改正点、法定調書の記載方法、e-Tax(インターネット)の利用について

(国税電子申告・納税システム)の利用について

**問い合わせ** 室蘭税務署

(☎024151)

#### 『男女共同参画社会づくり推進会議』からののお知らせ

◎平成28年度男女共同参画作品展表彰式を開催します

**日時** 11月20日(日)11時20分～(11時受け付け)

**場所** 市民会館2階中ホール

**内容** 『男女共同参画週間作品展』で受賞した標語14作品、

### 簡単・便利なダイレクト納付

#### ▶ダイレクト納付とは

インターネット  
e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用して事前に届け出をした預貯金口座から税金を納付するシステムです。

#### ▶メリット

- ・税務署や金融機関の窓口に出向くことなく、自宅や会社などから納付が可能
- ・インターネットバンキングの契約が不要
- ・期日を指定して納付することが可能
- ・税理士が納税者に代わって納付手続を行うことが可能

#### ▶対象となる税目

国税庁で取り扱う全税目  
※e-Taxに納付情報データを登録する必要があります。登録方法は、e-Taxホームページでご確認ください。

#### ▶利用手続き

e-Taxの利用手続をし、『ダイレクト納付利用届出書』を所轄の税務署に書面で提出する必要があります。

※提出してから利用可能となるまで、約1カ月かかります。

※利用可能な金融機関は、国税庁ホームページの『利用可能金融機関一覧』でご確認ください。

▶**問い合わせ** 室蘭税務署 (☎024151)

#### 忘れずに納めましょう

市・道民税(第3期)、国民

健康保険税(普通徴収第6期)、

介護保険料(普通徴収第5期)、

後期高齢者医療保険料(普通徴収第5期)の納期限は11月30日(水)です。

納付には口座振替やコンビニ

エンスストア払いが便利です。

**問い合わせ** 税務G (☎011

55)、国民健康保険G (☎

01771)、高齢・介護G

(☎05720)、年金・長

寿医療G (☎02137)

『申し込み』

『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

## eLTAXで 地方税の申告は

eLTAXは、地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行える無料のシステムです。

平成29年1月から、国と地方にそれぞれ提出する義務のある源泉徴収票・給与支払報告書を電子的に一括で提出できるようになり、無料で利用できるソフトウエア『PCdesk』で給与支払報告書と源泉徴収票の統一様式に1回入力するだけでそれぞれのデータが作成され、給与支払報告書のデータを市区町村に、源泉徴収票のデータを国税庁に届けることができます。詳しくはeLTAXのホームページをご覧ください。

**eLTAXの利用時間** 8時30分～24時(土・日曜日や祝日、年末年始を除く)

**問い合わせ** 一般社団法人地方税電子化協議会ヘルプデスク  
(☎057001459)

## 付加年金制度

付加年金は、毎月の定額保険

料(平成28年度は1万6千260円)に月額400円の付加保険料を加えて納めることで、付加保険料を納めた月数に200円を乗じた額が老齢基礎年金に毎年上乘せされて支給される制度です。

**対象** 国民年金第1号被保険者(自営業者、学生など)

※国民年金基金加入者は除く。

◎**付加年金額の例**：付加保険料を480円(40年間) 納めた場合

- ・納めた付加保険料(総額) 400円×480円月×19万2千円
- ・受け取る付加年金(年額) 200円×480円月×9万6千円

※2年間以上、年金を受給すれば、納めた付加保険料以上の付加年金を受け取れます。

**問い合わせ** 年金・長寿医療G  
(☎02137)

## 野良猫に餌を与えないで ください

野良猫に餌を与えることで、排せつ物のおいや庭荒らし、ノミやダニの繁殖など、近所迷惑につながります。

**問い合わせ** 環境対策G(クリーンクルセンター内) ☎029500500

# 平成28年度 地区懇談会

市政に関する情報を市民の皆さんに提供し、皆さんの声を広く聴き、市民と行政による『協働のまちづくり』を進めるため、各地区で地区懇談会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時	開催地区・開催場所
11月2日(水)18時	新生地区 老人憩の家『新生虹の家』
11月7日(月)18時	登別地区 婦人センター
11月8日(火)18時	幌別鉄南地区 鉄南ふれあいセンター
11月10日(木)18時	青葉地区 老人憩の家『緑寿の家』
11月11日(金)18時	鷺別地区 鷺別公民館
11月14日(月)14時	登別温泉地区 登別温泉公民館
11月14日(月)18時	中央地区・札内地区 老人憩の家『静和園』
11月22日(火)18時	美園・若草地区 若草婦人研修の家
11月24日(木)18時	富岸地区 老人憩の家『富久寿園』
11月25日(金)18時	幌別西地区 市民会館

▶問い合わせ 市民協働グループ (☎01079)

## 家族の時間づくり プロジェクトのプレ実施

市は、親子で有意義な時間を過ごしてもらえよう、市内の小・中学校で暦にない独自の3連休を創出する『家族の時間づくりプロジェクト』を実施しています。

今年度は平成29年1月に実施する予定ですが、プレ実施として、登別温泉の日帰り入浴が割引価格で利用できますので、ぜひご利用ください。

▶**プレ実施期間** 11月13日(日)～20日(日)

▶**割引になる日帰り入浴**

利用可能施設 受付時間	割引後の価格		
	小学生以下	中学生	保護者
第一滝本館 9時～18時	500円	550円	1,000円
登別石水亭 11時～18時	200円	250円	400円
登別グランドホテル 12時30分～19時30分 ※月・木曜日は14時 30分から19時30分 まで。	380円	430円	750円
登別万世閣 13時30分～18時	280円	330円	550円
ゆもと登別 13時～19時	250円	300円	500円
花鐘亭はなや 11時～15時	200円	250円	400円

※利用には専用の『利用券』が必要です。対象となる家庭には、子どもが通う学校から配付します。

▶問い合わせ 学校教育グループ (☎01162)

『まちづくり意識調査』の結果を公表します

6月上旬に、5千人の方に郵送で調査票を送ってご回答いただいた『まちづくり意識調査』の結果報告書を、市ホームページで公開しているほか、市役所や各支所、市民会館、市立図書館、市立図書館アーニス分館、しんた21、市民活動センターに備え付けていますので、ぜひご覧ください。

問い合わせ 企画調整G (☎06586)

北海道の最低賃金

北海道の最低賃金が改定されました。最低賃金は、特定の産業を除く、道内で事業を営む使用者とその事業場で働く全ての労働者に適用されます。

改定後最低賃金 786円(時間額)  
効力発生日 10月1日(出)  
問い合わせ 室蘭労働基準監督署 (☎02361331)

雇用保険の適用拡大

平成29年1月1日(日)から、65

歳以上の労働者も、『高齢被保険者』として雇用保険の適用対象となります。適用要件を満たすと、育児休業給付金や介護休業給付金、教育訓練給付金の支給対象となります。

詳しくは問い合わせいただくか、厚生労働省のホームページをご覧ください。

問い合わせ ハローワーク室蘭 (☎0228689)

雇用調整助成金の特例

8月16日から9月1日までの暴風雨や豪雨に伴って経済上の理由により休業などを余儀なくされた事業主に対して、特例として、雇用調整助成金の支給要件の緩和と遡及適用を行います。詳しくは問い合わせいただくか、北海道労働局ホームページをご覧ください。

問い合わせ ハローワーク室蘭 (☎0228689)

単身高齢者世帯への防火訪問を行います

期間 11月～12月末  
内容 ストーブやガスコンロの使用状況、住宅用火災警報器

人権擁護委員を紹介します

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受け、人権擁護に関わる活動を行っている『あなたの街の相談パートナー』です。家庭内のもめごとや隣近所でのトラブルなど日常生活のさまざまな問題の相談をお受けしています。

相談には難しい手続きもなく、無料です。秘密は厳守しますので、困ったことがありましたらお気軽にご相談ください。

市の人権擁護委員

氏名	住所	電話番号
森口 達 (もりぐち さとる)	鷲別町	☎86-7149
渋谷 隆芳 (しぶや りゅうほう)	登別温泉町	☎84-2359
高橋 敏夫 (たかはし としお)	中央町	☎85-3562
中山 晃一 (なかやま こういち)	新生町	☎86-3190
永井 延和 (ながい のぶかず)	片倉町	☎85-7689
桑井 孝子 (くめい こうこ)	緑町	☎85-9620
畠山 基子 (はたけやま もとこ)	登別本町	☎83-0234
白戸 邦昭 (しらと くにあき)	若草町	☎86-2328

問い合わせ 市民サービスグループ (☎02139)

の設置状況、たばこなどの火気や電気の取り扱いについて点検し、火災予防を呼びかけ

問い合わせ 消防署警備G (☎02551)

11月は『児童虐待防止推進月間』です

子どもを虐待から守るために

は、地域の方の気づきが大切です。「もしかしら」と感じたら、すぐに連絡してください。連絡した内容が間違っても責任は問われませんし、連絡した方の情報が漏れることはありませんので、ご協力をお願いします。

問い合わせ 子育てG (☎06677)、室蘭児童相談所 (☎044152)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円~)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

ETC車載器優待販売キャンペーン!!

新規日専連カード会員限定価格

車載器がこんなに安い!!

日専連カード新規入会で!! 3,000円

日専連カード会員様なら!! 7,980円

ポイントおトクな日専連ETCカードお申込み好評受付中!!

※窓口ご来店の際は、運転免許証・銀行印・車検証をご持参下さい。

入会金・年会費すべし無料!

日専連パブリック

お申込み・お問い合わせは ☎0120-36-7755

むろらん店 室蘭市中島町3-29-1(サンプラザビル1F) 【受付時間】平日/AM9:00~PM5:30

### 証明用電気計器の有効期限は切れていませんか

貸しビルやアパートなどに設置している証明用電気計器（子メーター）は、計量法で定める検定の有効期間内のものでなければ使用できません。

使用できる期限は、計器に添付している検定ラベルや検定票に表示してありますので、確認してください。

**問い合わせ** 日本電気計器検定所北海道支社  
 (☎011-668-12437)

### 引越しの際は住所変更の届け出をしてください

住所変更の届け出（転出届、転入届、転居届など）は、国民健康保険証の更新や選挙人名簿への登録などに必要な大切な手続きです。

入学や就職、転勤などで引越しをした方は、住所変更の届け出を行ってください。

※卒業後、地元を離れ大学などに進学する場合も、住所変更の届け出を行っていただく必要があります。

**問い合わせ** 市民サービスG  
 (☎011-855)

### 自賠償保険・共済の加入は義務です

自賠償保険・共済は、全ての自動車1台ごとに加入が義務付けられており、自賠償保険・共済へ加入せずに運転することは法令違反ですので、ご注意ください。

**問い合わせ** 北海道運輸局室蘭運輸支局 (☎043-012)

## 募集

### 市長室フリータイム

皆さんが市長と自由に話し合える機会をを広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。まちづくりなどについて、市長と直接話してみませんか。

**日時** 11月22日(火)9時30分～17時

※1人(組)につき30分程度。  
**場所** 市長応接室、各支所  
**対象** 市内に居住または通勤・通学している方

※苦情や要望、提案、個人的な問題の相談などを目的とした申し込みはお受けできません。※申し込みのときに内容(概要)を伺います。

**申し込み** 11月7日(月)までに企画調整G (☎06586)

### 登別市協働のまちづくりセミナーを開催します

**日時** 11月26日(土)13時～  
**場所** ホテル平安

**内容** 『協働』をテーマとした講話、『協働のまちづくり』に関するグループワーク  
**定員** 50人(申し込み順)  
**申し込み** 11月22日(火)までに市民協働G (☎01079)

### 平成29年度訓練生募集

～室蘭高等技術専門学院～  
**受付期間**  
 ・推薦：11月1日(火)～20日(日)  
 ・一般：11月21日(月)～12月10日(土)

**訓練期間** 平成29年4月～平成31年3月

**募集科目** 金属加工科、精密機械科  
**定員** 各15人

※そのほか、平成29年3月までの訓練生も別途募集しています。詳しくは、問い合わせください。

**問い合わせ** 同学院  
 (☎043522)

### 登別市下水道事業運営審議会委員を募集します

下水道使用料の見直しについて調査・審議する『下水道事業運営審議会委員』を募集します。

**対象** 18歳以上の方  
**人数** 2人  
**任期** 委嘱から会議終了まで(12月中旬から平成29年2月)

中間を予定)  
**会議回数** 任期中に3回の開催を予定  
**報酬・交通費** 市条例に基づき支給

**選考方法** 書類選考  
**申し込み** 下水道グループに備え付けまたは市ホームページに掲載の応募申込書に必要事項を記入の上、11月25日(金)までに郵送またはEメール、持参により下水道グループ(〒059-8701中央町6丁目11、Eメール:gesu@city.nob.orbits.jp)へ提出

**問い合わせ** 下水道G  
 (☎09052)

## 12月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
鷺別町1～3丁目	12月5日(月)～12月10日(土)	11月21日(月)～12月2日(金)
新生町1・2丁目	12月12日(月)～12月17日(土)	11月28日(月)～12月9日(金)
鷺別町4～6丁目	12月26日(月)～12月30日(金)	12月12日(月)～12月22日(木)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください。(1回につき5品まで)

### 収集の申し込み (有)登和清掃 (☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。  
 ※電話のかけ間違いに十分注意してください。  
 その他の問い合わせ 環境対策グループ(クリニックセンター内・☎02958)

### 登別市青少年表彰の推薦を募集します

登別市青少年問題協議会は、平成28年度登別市青少年表彰の推薦を募集します。

**表彰の種類・対象**  
 ・青少年善行表彰：その活動が他の青少年の模範となる方  
 ・青少年団体活動者表彰（個人）：市内に組織され現在活発な活動を続けている青少年団体に3年以上所属し、他の青少年団体活動者の模範となる方  
 ・青少年団体活動者表彰（団体）：5年以上の活動を続け、その目的が健全な文化・教養・体育・奉仕活動であり、他の青少年団体の模範となる団体  
 ・優良勤労青少年表彰：勤続年数が3年以上で、日常生活に誠実、精励で、職務技能の向上、研鑽に努めるなど、他の青少年の模範となる方

※個人を対象とする表彰は、平成29年3月31日現在で28歳未満の方を対象とします。

**推薦方法** 社会教育グループに備え付けまたは市ホームページ掲載の推薦書に必要事項を記入の上、11月30日(火)までに

郵送または持参により社会教育グループ（〒059-0001 4 富士町7丁目33）に提出  
**問い合わせ** 社会教育G  
 (☎01129)

### 自衛官を募集します

◎自衛官候補生（男子）  
**受付期間**  
 ①11月17日(木)まで  
 ②12月20日(火)まで

### 試験日

①11月19日(土)から21日(月)までのいずれか1日  
 ②12月22日(木)・23日(金)のいずれか1日

**対象** 18歳以上27歳未満の方

◎高等工科学校生徒（推薦）

**受付期間** 12月2日(金)まで

**試験日** 平成29年1月7日(土)から9日(月)までのいずれか1日

**対象** 中学校を卒業（平成28年度卒業見込みを含む）し、成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を納め学校長が推薦できる17歳未満の男子

◎高等工科学校生徒（一般）

**受付期間** 平成29年1月6日(金)まで

**試験日（1次試験）** 平成29年1月21日(土)

**対象** 中学校を卒業（平成28年度卒業見込みを含む）した17歳未満の男子

※資料や志願票などについてはお問い合わせください。

**問い合わせ** 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所

(☎049533)

### 赤十字救急法救急員資格 継続研修を開催します

**日時** 11月13日(日)9時～14時

**場所** 鉄南ふれあいセンター

**対象** 認定証発行日から2年以上3年以内の赤十字救急法救急員の資格を有する方

**内容** 心肺蘇生法の復習、認定取得後の実技の変更点など

※受講後、現在保有している認定証の有効期間が終了する日の翌日から5年間、資格が継続されます。

**定員** 10人（申し込み順）

※申し込みが定員の3分の1に満たない場合は、中止となる場合があります。

**費用** 1千円（教材費など）

**申し込み** 11月7日(月)までに日

本赤十字社登別市地区事務局（社会福祉G内・☎01191）

### 通行止めのお知らせ



水道管の改良工事のため、鷺別町3丁目と6丁目で、通行止めの交通規制を行います。  
**期間** 11月～平成29年1月（予定）  
**規制時間** 期間中終日（24時間）  
 ※詳しい日程は、交通規制区間に看板を設置し周知します。



**問い合わせ** 水道グループ (☎055510)

### 平成29年度登別地方高等職業訓練校の生徒募集

▶訓練科目・入校資格・訓練期間・定員

訓練科目	入校資格	訓練期間	定員
木造建築科	中学校卒業以上の学力のある方	2年間(昼間)	各10人
建築板金科			
建築塗装科			
建築設計科	高校卒業以上の学力のある方	2年間(夜間)	20人
経理事務科		1年間(夜間)	
OAシステム科			

▶訓練期間・日時（土・日曜日、祝日を除く）

	訓練期間	訓練日	訓練時間
昼間訓練の場合	5月～12月	月 2日間	9時～17時
	1月～3月	月～金曜日	
夜間訓練の場合	5月～3月	毎週 月・水・金曜日	18時～21時

▶受講料（年額） 1万円～6万円  
 ▶申込期限 平成29年1月31日(火)  
 ▶申し込み 登別職業訓練協会 (☎01450)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

就職セミナー

日時 11月17日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター

内容 職業選択の手法などの確認、具体策の実態と意思確認、個人面談など

定員 20人(申し込み順)

申し込み 11月14日(月)までに登別職業訓練協会  
(☎01450)

再生展示品を販売します

抽選日時 11月27日(日)10時

場所 クリソクルセンター

対象 抽選日に会場に来ることができ、抽選日から1週間以内に搬出できる20歳以上の方  
品目 テーブル、椅子、自転車など

販売価格 500円～(自転車などは無料)

申し込み 11月14日(月)から25日(金)までにクリソクルセンター

に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出(1人1点)

問い合わせ 環境対策G(クリソクルセンター内) ☎014502958

パブリックコメントを募集しています

	登別市温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)	登別市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例・施行規則の一部改正(案)
担当グループ	環境対策グループ 〒059-0002幸町2丁目5 (☎014502958・FAX014502585) Eメール: cleancle@city.noboribetsu.lg.jp	高齢・介護グループ 〒059-8701中央町6丁目11 (☎014505720・FAX014503293) Eメール: kaigo@city.noboribetsu.lg.jp
募集期間	11月1日(火)～30日(水)	
閲覧場所	各案の全文は、市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、各意見募集の担当グループに備え付けるほか、市ホームページにも掲載します。	
意見の提出方法	閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、閲覧場所に備え付けの『意見箱』に投函するか、郵送またはファクス、Eメールで各担当グループに提出してください。 ※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。	
意見に対する回答	寄せられた意見に対する市の考え方は、市ホームページに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。 ※意見を提出された方に対して個別の回答は行いません。 ※意見を提出された方の住所、氏名、電話番号は公表しません。	

返還墓地の貸し付けを行います 問い合わせ 市民サービスグループ (☎014502139)

- ▶対象 市内に住民登録があり、登別市の墓地使用権をお持ちでない方
- ▶貸し付け条件 3年以内に墓碑を建立する方
- ※墓地の貸し付けを受け、3年を経過しても墓碑を建立しなかった場合は、墓地使用許可が取り消しとなります。この場合、納入された使用料や手数料は返還しません。
- ▶申込期間 11月4日(金)～18日(金)
- ▶申込方法 市民サービスグループ備え付けの申込書に必要事項を記入し提出
- ※申し込みするときに、印鑑と住民票が必要です。
- ※申し込みは1世帯につき1区画とし、申し込みが複数となった場合は、後日抽選を行います。
- ※第二富浦墓地は、随時貸し付けを行っています。

墓地	造成年度	貸付区画数	1区画当たり	
			面積	使用料(うち管理清掃手数料)
亀田霊園	昭和61年	1区画	5.00㎡	225,000円(25,000円)
	昭和62年	1区画	5.00㎡	225,000円(25,000円)
富浦墓地	昭和44年	2区画	6.00㎡	186,000円(30,000円)
	昭和48年	2区画	6.00㎡	186,000円(30,000円)
	昭和50年	1区画	9.00㎡	288,000円(45,000円)
	昭和50年	5区画	6.00㎡	186,000円(30,000円)
	昭和50年	3区画	4.00㎡	124,000円(20,000円)
	昭和50年	1区画	2.25㎡	68,250円(11,250円)
	昭和54年	7区画	6.00㎡	198,000円(30,000円)
第二富浦墓地	平成15年	1区画	10.50㎡	630,000円(52,500円)
中登別墓地	昭和45年	2区画	12.00㎡	360,000円(60,000円)

## 元気で豊かな地域経済を目指して

9月12日(月)、『登別市中小企業地域経済振興基本条例』に基づき、中小企業者などや市民、行政の参画により設置した『登別市中小企業地域経済振興協議会』が約2年間にわたり調査・研究を重ねた、中小企業や地域経済の振興策などについて、市に提言書が提出されました。

今号では、同協議会のこれまでの活動や中小企業地域経済振興に向けた市への施策の提言などについてお知らせします。

▼問い合わせ 商工労政グループ (☎852171)

### 中小企業が抱える課題の把握と地元資源の再評価

同協議会では、はじめに、市内の各産業を代表する中小企業の方と経営状況について意見交換を行い、中小企業が後継者の確保や人材の育成、地元産品のPR、事業者間や地域内の連携など、現在抱えている課題とその背景について理解を深めました。また、まちの魅力や地元資源を再



▲専門家の助言を得ながら地域経済の活性化策について協議する協議会委員

評価し、新たな視点で地域経済の振興に活用する可能性を探るため、市内の各種団体や中小企業、学校などの協力によりアンケート調査を行ったほか、大学の地域経済研究者によるまちの経済のデータ分析や中小企業へのヒアリング調査などによる地域経済実態調査を行い、専門家の助言をいただきながら、地域経済振興に係る調査・研究を進めました。同協議会では、『中小企業者などや市民、行政の三者間の連携』、『地元資源の利活用』、『観光客の市内消費促進』、『市内事業者間の連携強化による域内循環』、『西胆振地域内の連携促進』の5つを地域経済の振興に向けた基本的な視点に据え、登別の地元資源やまちの魅力を活用しながら、元気で豊かな地域経済を目指すことを振興策の方向性としてしました。

### 協議会から提言のあった最優先に取り組むべき3つの事業

1. 地域経済振興に係る施策策定の取り組み  
協議会での協議内容を基に中小企業地域経済振興に向けた施策の策定

2. 法人組織の創設と事業への取り組み  
中小企業者などや市民、行政が連携した情報発信などの多機能拠点を運営する法人組織の創設と次の事業の実施

- ・市民に地元事業者を活用してもらうための地元事業者に関する情報発信
- ・地域資源を活用した商品の開発と販売
- ・連携強化などを目的とする情報交換会開催
- ・中小企業地域経済振興に向けた事業の検討
- ・多機能拠点に関する検討

3. 多機能拠点整備に向けた取り組み

情報発信、人材育成、若者活躍の場、地産地消、商圏拡大、連携、交流を目的とする多機能拠点の整備



▲提言書を市長へ手渡す協議会会長(右)

### 中小企業地域経済振興に向けた取り組みの提案

振興策の方向性を検討する中で、同協議会では、『人が健康で元気に活躍する』・『企業が健全な経営環境で事業活動を行う』・『地域全体が一体となって地域経済の振興に取り組む』などが、共通の意見として挙げられたため、『人』、『企業』、『地域』の3つの専門部会を設けて議論を深め、『人が集い、交流する場』の創出や『後継者育成』、『商圏の拡大』による地域経済の活性化

### 今後の取り組み

協議会から市への提言を基に、今後は市が主体となり、地域経済振興に係る方針の策定を進めるとともに、中小企業者などや市民、行政の三者で連携して、地域経済の活性化に向けた継続的な取り組みを行っていきます。



# 困った!ときには まず 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	12月17日(出) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：八木橋俊輔さん 定員：6人(申し込み順)	12月9日(金)までに 市民サービスG (☎052139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	11月26日(出) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	11月25日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎063360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎052139)
消費生活相談	随時 ※登録消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登録消費者協会 (労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎053491) 登録消費者協会 (☎058307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎025111)
夜間・土曜 納税相談窓口	11月24日(休)・25日(金) 17時30分～20時 11月26日(土) 9時～17時	税務グループ	市税や給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎051155)
障がいのある方の 就労相談窓口	11月17日(休) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	11月10日(木)までに 障がい福祉G (☎053732)
成年後見制度に関する 定期巡回相談	11月8日(火) 10時30分～15時30分 11月22日(火) 10時30分～15時30分	市民会館 鷺別公民館	認知症や障がいなどで判断能力が低下している方の財産管理や契約手続きに関する事など	室蘭成年後見支援センター (☎055062) ※月～土曜日の9時～17時。
キャリアサポート のぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時 月～金曜日 17時以降(予約制) 土曜日 10時～17時	職業訓練センター(青葉町) 地域職業相談室(アーニス内)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登録職業訓練協会 (☎051450)
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制) 11月9日(水)・18日(金) 10時～16時(予約制)	登録労働会館(千歳町3丁目) 鉄南ふれあいセンター	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登録 (☎053337) 希望日の1週間前までに連合登録 (☎053337)
譲渡・相続・贈与 の相談予約	随時(予約制)	室蘭税務署	譲渡所得、相続税、贈与税についての個別相談	室蘭税務署 (☎024151)
女性の人権 ホットライン	11月14日(月)～18日(金) 8時30分～19時 11月19日(土)・20日(日) 10時～17時	電話相談	家庭内暴力、セクハラなど女性の人権に関する悩みごとや心配ごと	女性の人権ホットライン専用相談電話 (☎0570-070-810)
無料調停相談会	11月10日(休) 10時～15時	室蘭市市民会館	家事紛争や民事紛争に関する個別相談・調停の進め方	室蘭調停協会・直江さん (☎090-5074-5658)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

## のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

**離婚・相続・消費者被害・債務整理  
交通事故・その他**

借金に関する相談は初回無料です。  
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30  
※夜間・土日は完全事前予約  
登録市若山町4丁目40-5  
メール:ベッコウワン303号

## 不動産査定・相談

# 無料

です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 TEL 0143-82-5139

有限会社 山土地不動産企画 常口アトムFC登録室蘭店  
YAMAJI 不動産売買仲介営業部  
登録市中央町5丁目11-1 登録市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 屋敷(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟



子育てcafe  
～富岸子育てひろば～

日時 11月16日(水)10時～12時  
場所 亀田記念公園

対象 子育て中の方、子育て支援をしている指導者

内容 ことばを伸ばす体験講座  
定員 15組(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時にお伝えください。

申し込み 11月15日(火)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1-890-0865)

出張子育てひろば

～富岸子育てひろば～

日時 11月11日(金)10時～12時  
集合場所 だんぱら公園の駐車場

場(室蘭市)

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 だんぱら公園の駐車場から片道700mをゆっくり散歩

※雨天の場合は屋内活動。  
定員 15組(申し込み順)

持ち物 防寒着、手袋、昼食、飲み物など

申し込み 11月10日(木)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1-890-0865)

とんこ

フレンズパークの日

～富岸子育てひろば～

日時 11月12日(土)10時30分～12時

場所 亀田記念公園

対象 親子  
内容 落ち葉や実などを使ったリース作り

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 運動靴、飲み物、着替え、帽子、カップ、箸など  
申し込み 11月11日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組  
織モモンガくらぶ(☎080-1-890-0865)

お楽しみ会

日時 11月15日(火)11時～12時

場所 亀田記念公園  
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び

持ち物 動きやすい服装と靴

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1-890-0865)

移動子育て支援センター

日時・場所

・11月7日(月)10時～15時：若草つどいセンター

・11月9日(水)10時～12時：鷺別公民館

・11月16日(水)10時～12時：若草児童クラブ(若草小学校内)

乳幼児健康相談 診査

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成28年7月9日～7月31日生まれ)	12月8日(木) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成28年2月生まれ)	12月1日(木) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成27年5月生まれ)	12月14日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成25年10月23日～11月18日生まれ)	12月15日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	12月21日(水) 9時20分～10時	発育・発達・育児・栄養などの相談		

持ち物 上靴

※当日、直接会場にお越しください。

※であえるはまなす団地集会所に車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎013715)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

## 11月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
11月3日(木) 9時～11時	金子歯科医院 (☎44) 2 6 2 1) 室蘭市東町4丁目18-18
11月6日(日) 9時～11時	谷口歯科 (☎23) 9 0 9 0) 室蘭市御前水町2丁目1-16
	高橋歯科医院 (☎66) 2 2 5 0) 登別市若草町3丁目14-10
11月13日(日) 9時～11時	川本歯科医院 (☎45) 0 6 5 6) 室蘭市中島町2丁目11-14
	本田歯科医院 (☎0 1 4 2 22) 1 6 4 1) 伊達市舟岡町350-7
11月20日(日) 9時～11時	エルム歯科蘭東診療所 (☎43) 6 1 6 1) 室蘭市中島町2丁目23-3
11月23日(水) 9時～11時	水野歯科医院 (☎44) 4 5 0 0) 室蘭市東町2丁目19-14
11月27日(日) 9時～11時	八丁平歯科医院 (☎46) 1 1 8 2) 室蘭市八丁平2丁目27-16

問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎43) 3 5 2 2)

### 保育所に遊びに来ませんか

日時・場所

- ・12月1日(木)：登別保育所
- ・12月8日(木)：鶯別保育所、幌別東保育所
- ・12月15日(木)：富士保育所、栄町保育所

※時間はいずれも9時45分～11時。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

持ち物 上靴、着替え、帽子

内容 クリスマス飾りの製作

※栄町保育所のみゲーム遊び。  
※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎81) 3 7 1 5)

### あそびの広場0歳児 よちよちコース

日時 11月8日(火) 14時30分～16時

場所 中央子育て支援センター

対象 生後9カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者

内容 手作り玩具製作

※当日、直接会場にお越しください

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎81) 3 7 1 5)

### お父さんと遊ぼう

日時 11月19日(土) 10時～12時

場所 中央子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん

内容 遊具や教材を使った遊び

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎81) 3 7 1 5)

### 『もちつき』に参加しませんか

日時 12月8日(木) 10時15分～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 2歳から小学校入学前までの子どもとその保護者

内容 臼ときねで餅つき体験

定員 20組(申し込み順)

持ち物 飲み物(お茶か水)、おしぼり、フォーク、着替えなど

申し込み 11月21日(月)から25日(金)までに登別子育て支援センター(☎80) 2 7 7 2)

### ミニミニオリンピック

日時 11月29日(火) 10時～12時

場所 労働福祉センター

対象 2歳から小学校入学前までの子どもとその保護者

内容 運動遊び

定員 30組(申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、飲み物(お茶か水)、着替えなど

申し込み 11月7日(月)から11日(金)までに登別子育て支援センター(☎80) 2 7 7 2)



### レインボー健康体操

日時 毎週金曜日 10時～11時

場所 チエロ登別(柏木町4丁目33-9)

内容 脳や筋肉、骨を刺激させる、椅子とタオルを使った体操

定員 6人

持ち物 タオル、ペットボトル

問い合わせ 荒川さん(☎090) 9 7 5 7 1 8 3 1 8)

時代が変わっても、あたたかさはかわらない。

## 第一滝本館

ご予約・お問合せは  
☎(0143) 84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>  
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

四季折々 折々 載来 満載 海鮮 美味 万来

浜川屋 らんぼのけ

登録ブランド認定品

みーっけ らんぼのけ たらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ  
・イカー一夜干し・鮭とばソフト  
・その他海産品

前浜産 毛ガニ 販売中

有限会社 武澤水産 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日定休  
T83-3466 F83-3757

**料理教室**

**日時** 11月16日(水)10時30分～12時30分

**場所** JCHO登別病院

**内容** 簡単おせち料理、あんかけ豆乳茶碗蒸しなど

**参加料** 1千200円

**申し込み** 11月11日(金)までに同病院 (☎83235)

**医療相談会・講習会**

**日時** 11月12日(土)11時～12時

**場所** アーニス1階

**内容** 痔核の治療・外来手術についての講話

**講師** 皆川病院院長・渋谷均医師

※当日、直接会場にお越しください。

**問い合わせ** みながわ往診クリニック (☎835962)

**第28回 市民公開健康セミナー**

**日時** 11月15日(火)15時(開場14時30分)

**場所** 製鉄記念室蘭病院がん診療センター13階大講堂

**内容** 脳動脈瘤の診断と治療について

**講師** 同病院脳神経外科長・林征志医師

※当日、直接会場にお越しください。

**問い合わせ** 同病院 (☎474404)

**高齢者のインフルエンザ予防接種費用を一部助成します**

**実施期間** 11月1日(火)～12月31日(土)

**対象** 65歳以上の方、または60歳以上65歳未満の身体障害者

手帳1級をお持ちの方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害に該当する方

※接種時に身体障害者手帳の提示が必要です。

**実施場所** 登別・室蘭市内で高齢者インフルエンザ予防接種を実施している医療機関

**申し込み** 医療機関に直接申し込みください

**接種料金** 1千500円

※次の方は無料となります。

① 市民税非課税世帯や生活保護受給者世帯の方

② 登別市の国民健康保険に加入している方(建設国保は対象となりません)

③ 登別市の後期高齢者医療制度に加入している方

**持ち物**

①の方：介護保険料納入通知書、世帯全員の課税証明書、生活保護受給証明書のいずれか

②・③の方：健康保険証

**問い合わせ** 健康推進G(しんた21内・☎830100)

**介護の日のイベント**



地域で自分らしく元気に暮らすことをテーマに講演会などを開催します。

**認知症とその予防について**

**時間** 11月9日(水)13時30分～15時

**場所** 鷺別公民館

**講師** いしまる神経内科クリニック 院長・石丸浩平先生

**内容** 福祉用具の展示、簡易の認知症チェックなど  
**申し込み** 登別市地域包括支援センター『けいあい』 (☎5005)

**歯周病がまねく全身疾患とその予防**

**時間** 11月10日(木)13時30分～15時

**場所** 鉄南ふれあいセンター

**講師** なかがわ歯科医院 院長・中川弘誓先生

※当日、直接会場にお越しください。

**毎日プラス10分の運動**

**時間** 11月11日(金)13時30分～15時

**場所** 老人福祉センター

**講義・実演** JCHO登別病院、理学療法士・作業療法士

※当日、直接会場にお越しください。

.....  
**問い合わせ** 高齢・介護グループ (☎5720)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

**平成29年度 園児募集**

登別地区の公認私立幼稚園は、平成29年度の園児募集を下記の通り行います。

**入園願書受付/平成28年11月1日・2日・4日**

※詳細は各園までお問い合わせ下さい。

**登別市私立幼稚園協会**

学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414	学校法人 登別立正学園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211	学校法人 登別立正学園 コロボックルの森 白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

JSS創立40周年・JSS登別設立30周年

**新規入会募集中!**

食べて!健康になろう!!  
運動して!健康になろう!!

- ◆ジュニアコース◆ベビーコース
- ◆大人成人水泳
- ◆ひめトレ&アクアスティックマジック
- ◆ヨガ教室(若干名)

日本水泳連盟優秀校

**JSS登別スイミングスクール**

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

# わくわく おでかけナビゲーション!

11月号



## 文化の日講演会

### 『カメラマンという仕事』

日時 11月3日(木)13時30分～15時

場所 市立図書館

講師 カメラマン・山本敏さん  
(登別映像機材博物館館主)

内容 山本さんご自身の映像作品を鑑賞しながら、カメラマンの仕事などについて講演  
定員 50人(先着順)  
※当日、直接会場にお越しください。

## 市民プールらくあ 休館のお知らせ

水泳大会のため  
11月13日(日)は18時  
まで全館休館しま  
す。



▶問い合わせ  
市民プール (☎055588)

※詳しくは問い合わせください。  
問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## 映画会

日時・内容 11月5日(土)  
北海道の歴史や自然に関する  
映画を上映

①10時30分：子ども向け2本  
②13時30分：一般向け3本

場所 市立図書館

対象 ①は幼児から小学生まで  
(幼児は保護者同伴)、②は  
どなたでも  
※詳しくは問い合わせください。  
問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## 読書週間講演会

### 『登別のたからもの〜幌 別町のアイヌ語地名〜』

日時 11月12日(土)13時30分～15時

場所 市立図書館

講師 登別郷土文化研究会・街  
道重昭さん

内容 『幌別町のアイヌ語地名  
地名の由来・伝説と地図』  
(知里真志保・山田秀三著)  
の索引をもとにアイヌ語地名  
を読み解く

定員 50人(先着順)  
※当日、直接会場にお越しくだ  
さい。

※詳しくは問い合わせください。  
問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## 絵本の読み聞かせと紙芝居

### 『おはなしぼけっ』

日時 11月26日(土)13時30分

場所 市立図書館

対象 幼児以上(幼児は保護者  
同伴)

問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## 市立図書館臨時開館情報

11月3日(木)は『文化の日』の  
ため臨時開館します。

開館時間は通常通りです。  
※こぐま号の運行は行いません。

問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## 市立図書館休館情報

毎月最終金曜日は、図書整理  
のため休館します(今月は11月  
25日(金))。

問い合わせ 市立図書館  
(☎054324)

## カルフェス

### 『のぼりべつカルチャー フェスティバル2016』

日時 11月3日(木)10時～16時

場所 総合体育館

内容 フリーマーケットや音  
楽・ダンスなどのステージ発  
表

持ち物 上靴

問い合わせ NPO法人おにス  
ポ(市民活動センター内・☎  
036866)

## 小さなお茶会

日時 11月3日(木)9時～15時

場所 市民会館エントランス  
ホール

内容 おいしいお茶をいただく  
参加料 500円(干菓子と抹茶代)

※当日、直接会場にお越しくだ  
さい。

問い合わせ 登別茶道同好会・  
小杉さん (☎055200)

## キウシト湿原感謝祭

日時 11月12日(土)・13日(日)・19  
日(土)10時30分～15時

場所 キウシト湿原

内容

①ヒンメリ(吊るす飾り)作り  
②押し花のコースター作り  
③ミサンガ作り  
定員 ①は各日10人、②・③は  
各日30人(申し込み順)  
申し込み キウシト湿原ビジ  
ターセンター(☎08470)



▲ヒンメリ製作例

## 市民レク

### 『ゲームを楽しむ会』

日時 11月13日(日)9時15分～12時

場所 鉄南ふれあいセンター  
内容 健康体操やゲームなど

参加料 250円  
持ち物 動きやすい服装と靴、  
タオル、飲み物など

申し込み 11月10日(木)までに登  
別レクリエーション協会・荒

生さん(☎086636)

### 第3回食の安全・安心 セミナー

**日時** 11月14日(月)10時～13時  
**場所** 市民会館調理室  
**内容** 牛乳・乳製品を使って5品を調理  
**定員** 40人(申し込み順)  
**参加料** 500円  
**持ち物** エプロン、三角巾、筆記用具  
**申し込み** 11月10日(木)までに登別消費者協会(☎8307)

### ニユースの深読み学習塾 2016

**日時** 11月15日(火)10時～12時  
**場所** 市民会館  
**内容** 登別ときめき大学連携

### カント・レラからの お知らせ

今年度は11月30日(水)で閉館します。  
 来年度の開館は、平成29年4月1日(土)を予定しています。  
**▶問い合わせ** 社会教育グループ(☎1129)



コースの一環として、講師を招き時事問題について解説  
**講師** (株)室蘭民報社代表取締役社長・工藤 聡さん  
 ※当日、直接会場にお越しください  
**お問い合わせ** 登別ときめき大学ジャーナルクラブ事務局・関さん(☎090-9089-0645)

### 日向ひょっこり踊り & すこっぷ三味線の演奏と体験会

**日時** 11月17日(木)13時30分～16時  
**場所** 鉄南ふれあいセンター  
**内容** 『日向ひょっこり踊り「登別愛好会」』の発足2周年を記念して、津軽すこっぷ三味線の家元・館岡屏風山さんを招き、演奏会と体験学習を開催  
**参加料** 1千円  
**問い合わせ** 同会・堀尾さん(☎7450)

### 男の料理教室

**日時** 11月19日(土)15時～17時  
**場所** ともかな

**対象** 男性  
**内容** 料理の基本を学び、夕食のおかずと酒のさかな作り  
**定員** 6人(申し込み順)  
**参加料** 1千500円  
**持ち物** エプロン、三角巾、持ち帰り容器  
**申し込み** 11月17日(木)までにともかな(☎7133)

### 楽しく学ぶ医学講座 『体の仕組みを知る』

**日時** 11月19日(土)10時～11時30分、21日(月)19時～20時30分  
**場所** ともかな  
**演題** 肺の仕組みと呼吸  
**講師** NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん  
**定員** 20人(申し込み順)  
**参加料** 1千500円  
**問い合わせ** 11月17日(木)までにともかな(☎7133)

### 朗読会と体験学習

**日時** 11月24日(木)13時～14時30分  
**場所** しんた21多目的室  
**内容** 『登別朗読ボランティアの会』による朗読会と参加者の朗読体験  
**申し込み** 『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
**問い合わせ** 『問い合わせ』

**持ち物** 筆記用具、上靴  
 ※詳しくは問い合わせください。  
**申し込み** 11月16日(水)までにボランティアセンター(☎2080)

### TIO・ガチオン フォークライブ

**日時** 11月26日(土)19時～  
**場所** ギャラリーHANA(富士町2丁目11-7ブティック)

**花2階**  
**内容** ギターやバンジョーなどの楽器による演奏をお話を交えながら披露  
**定員** 30人(申し込み順)  
**入場料** 1千円(飲み物付き)  
 ※当日券は300円増し。  
**チケット販売場所** アーニス、ブティック花で販売  
**問い合わせ** ギャラリーHANA・藤井さん(☎090-7511-0234)

## 平成29年 登別市成人祭

- ▶ **日時** 平成29年1月8日(日)13時～15時(12時から受け付け)
- ▶ **場所** 市民会館
- ▶ **対象** 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方  
 ※対象者には12月上旬に案内を送付します。  
 ※過去に登別市内に在住していたが、現在、住民登録のない方で登別市成人祭に参加したい方、登別市在住で案内が届かなかった方は、問い合わせください。
- ▶ **問い合わせ** 社会教育グループ(☎1129)



## 郷土資料館で

### 体験してみませんか?

#### 年越しは手打ちそばで教室

**日時** 11月26日(土)10時~12時30分  
**対象** 小学生以上 (小学生は保護者同伴)  
**定員** 12組 (申し込み順)  
**参加料** 1人1,000円  
**持ち物** エプロン、三角巾、手拭き2枚、上靴、そばを持ち帰る大きめの容器  
**申し込み** 11月2日(水)から17日(木)までに郷土資料館



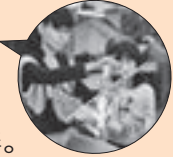
#### 包丁とぎ体験

**日時** 12月3日(土)10時~12時  
**対象** 18歳以上  
**定員** 20人 (申し込み順)  
**参加料** 100円  
**持ち物** 包丁2・3丁、雑巾  
 ※包丁はケースに入れるか布に包んで持参。  
**申し込み** 11月11日(金)から25日(金)までに郷土資料館



#### しめ飾り作り

**日時** 12月11日(日)10時~12時  
**対象** 小学生以上  
 ※小学4年生以下は保護者同伴。  
**内容** スゲを使って本格的なしめ飾りを制作  
**定員** 30人 (申し込み順)  
**参加料** しめ飾り1つにつき300円 (1家族2つまで)  
**申し込み** 11月16日(水)から12月2日(金)までに郷土資料館



申し込み 郷土資料館 (☎01339)

## プラタナス・フォーラム

**日時** 11月26日(土)13時30分~15時  
**場所** 市民会館大会議室  
**内容** 『男女共同参画社会づくり』についての講演と報告会  
**参加料** 1人100円  
 ※直接会場にお越しください。  
**問い合わせ** プラタナス・安達さん (☎057845)

## 元気に介護の会

**日時** 11月26日(土)14時~16時  
**場所** ともかな  
**内容** 介護について、日ごろの

思いや悩みを気軽に話し合い  
**定員** 6人 (申し込み順)  
**参加料** 250円 (茶菓子付き)  
**申し込み** 11月24日(木)までにともかな (☎037133)

## 第25回世界食料デー 登別大会

**日時** 11月27日(日)15時~17時  
**場所** 市民会館  
**内容** エチオピアの飢餓の現状報告、国際連合食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所の視察結果報告、幌別中学校吹奏楽部による演奏など  
**問い合わせ** 同実行委員会・高橋さん (☎053562)

## ハーブ教室

**日時** 11月30日(水)10時~12時  
**場所** 市民会館  
**内容** ハーブやドライフラワーを使ってクリスマススの壁飾り (スワッグ) を制作  
**講師** ハーブコーディネーター 磯野みゆきさん・清水まさみさん  
**定員** 20人 (申し込み順)  
**参加料** 2千500円  
**持ち物** ハーブティーを飲むためのティーカップ、持ち帰り用袋、針金を切るはさみ、おしぼりなど  
**申し込み** 11月18日(金)までに文

化・スポーツ振興財団 (☎01116)

## クリスマスゴスペルライブ

**日時** 12月3日(土)19時  
**場所** ギャラリーHANNA (富士町2丁目11-7ブティック花2階)  
**内容** Michiによるピアノ弾き語りゴスペルライブ  
**定員** 30人 (申し込み順)  
**入場料** 2千円 (飲み物付き)  
 ※当日券は500円増し。  
**チケット販売日・場所** 11月10日(木)から、アーニス、ブティック花などで販売  
**問い合わせ** ギャラリーHANNA・藤井さん (☎090175110234)

## 第12回障害者週間記念事業

**日時** 12月3日(土)・4日(日)10時~17時 (4日は15時30分まで)  
**場所** 市民会館  
**内容** 式典、ふれあいカラオケ大会 (4日のみ)、障がい児・障がい者作品展 (両日)  
**問い合わせ** 登別市障害者福祉関係団体連絡協議会・吉野さん (☎0830083)

## うたごえ喫茶

**日時** 12月4日(日)13時30分~15時30分  
**場所** 鷺別公民館  
**内容** コーヒーを飲みながらみんなで楽しく歌う  
**参加料** 500円 (飲み物付き)  
**問い合わせ** 合唱団あすなろ・田中さん (☎064643)

## 市民ミニバレー大会

**日時** 12月18日(日)9時 (受け付けは8時45分まで)  
**場所** 総合体育館  
**対象** 18歳以上の方  
**種目** 一般の部、競技者 (登録ミニバレー協会加盟者) の部  
 ※各部男子の部・女子の部有り。  
**チーム編成** 1チーム5人 (選手4人、補欠1人含む)  
**参加料** 1チーム各3千500円  
**申し込み** 11月8日(火)から30日(水)までに総合体育館備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、参加料とともにチーム単位で総合体育館に提出  
 ※詳しくは問い合わせください。  
**問い合わせ** 総合体育館 (☎055552)



# 市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 011-6866

## のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

### 大正琴教室 (岡田 陽子講師)

日時 11月14日(月)  
10時～12時

内容 初心者向け  
の曲を練習しま  
す

定員 5人 (申し  
込み順)



### 水彩画教室 (長田 清講師)

日時 11月18日(金)13時～15時

内容 静物画を描写します

持ち物 水彩画道具一式

定員 10人 (申し込み順)

### 囲碁教室 (保沢 宏講師)

日時 11月26日(土)10時～12時

対象 小学生以上  
の方

内容 講師による  
対局指導をしま  
す

定員 20人 (申し  
込み順)



### 江差追分道場 (石橋 湊栄講師)

日時 11月26日(土)14時～16時

内容 江差追分の歌い方を学びます

定員 20人 (申し込み順)

### 子ども将棋教室 (佐藤 和義講師)

日時 11月27日(日)10時～12時

定員 10人 (申し込み順)

※小学生は保護者同伴。

## のぼりん展示・イベント

### 第52回文化祭書道展 (登別書道連盟主催)

期間 11月11日(金)～16日(水)

内容 書道作品展示

### いぶりぶらり散歩 part2 (安本 喜英さん主催)

期間 11月19日(土)～30日(水)

内容 絵手紙の展示

## のぼりんナイトカルチャー

### 女性のためのナイトリフレッシュ

日時 毎週月曜日19時30分～20時15分

内容 体のゆがみや痛  
み、力みなどの原因  
にもなる骨盤を正し  
い位置に整え、美し  
い脚や姿勢をつくる  
骨格バランストレー  
ニング



定員 10人 (申し込み順)

参加料 500円

申し込み 前日までにのぼりん

### ヨガ教室

日時 毎週金曜日19時45分～20時30分

内容 ヨガ体験

定員 10人 (申し込み順)

参加料 500円

申し込み 前日までにのぼりん

### ツボ押しとお灸体験 (登別お灸倶楽部主催)

日時 11月17日(木)13時30分～15時

定員 10人 (申し込み順)

参加料 500円

持ち物 動きやすい服装 (手足にお灸をします)

申し込み 前日までにのぼりん

**胆振から日本を元気に!**

各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など

**北海道みらい法律事務所** 弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

株式会社SRテクノ  
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。  
ここは、すべてが生まれ変わる場所。**

**R&D** 株式会社  
**アール・アンド・イー**

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232  
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)  
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(通)



# ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



## 鎮守の森のふしぎ

鉱山町にある神社周辺を散策しながら自然の不思議について考えます。

日時 11月6日(日)10時～12時

定員 20人(申し込み順)

※小学4年生以下は保護者同伴。

参加料 100円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子など

申し込み 11月5日(土)までにふおれすと鉱山

## ヤマセミ塾

自然の中で温泉の仕組みを学びます。

日時 11月12日(土)10時～12時

対象 小学5・6年生

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、飲み物、帽子など

申し込み 11月11日(金)までにふおれすと鉱山

## ガイドウォーク

森に落ちている種の不思議に迫ります。

日時 11月15日(火)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 15人(申し込み順)

参加料 300円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子など

申し込み 11月13日(日)までにふおれすと鉱山

## 動物の世界

森の中に動物たちの痕跡を探しに行きます。

日時 11月19日(土)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装

申し込み 11月18日(金)までにふおれすと鉱山

## 里山づくりの日

植樹場所や遊歩道の整備、種集めなどを行い、里山を整備します。

日時 11月26日(土)10時～12時

参加料 200円(18歳未満の方は100円)

持ち物 野外で活動できる服装、長靴、軍手、帽子、手拭い、防寒着、飲み物など

申し込み 11月25日(金)までにふおれすと鉱山

## 利用者会議～一般編～

お茶を飲みながら、ふおれすと鉱山を利用する皆さんの声を伺います。

日時 11月27日(日)10時～12時

対象 18歳以上の方

申し込み 11月26日(土)までにふおれすと鉱山

## 冬眠の世界

冬眠をキーワードに生き物の世界を学びます。

日時 12月3日(土)13時～15時

対象 18歳以上の方

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装

申し込み 12月2日(金)までにふおれすと鉱山

## 子育てフォーラム

子育てに関するお話会と森の中で体験プログラムを行います。どちらかのみ参加も可能です。

日時 12月3日(土)10時30分～15時

対象 子育て中の方、子育て支援をしている方

定員 50人(申し込み順)

参加料 300円(18歳未満の方は100円)

持ち物 昼食、飲み物

※体験プログラムに参加の方は、野外で活動しやすい服装と靴も持参。

※託児を希望する方は申し込み時にお伝えください。

FUJI XEROX 富士ゼロックス 特約店

### オフィスでのお困りごとありませんか?

複合機の更新  
コピー用紙  
印刷・製本  
カラー封筒や色紙・特殊紙  
etc.

オフィスのセキュリティ

ぜんぶまとめて相談しちゃおう!

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷 BEST PRINTING

お気軽にご相談ください

登別支店  
登別市常盤町3丁目30番地4  
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号  
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513

支店/札幌・伊達

☎(0143)47-8308  
http://www.nikko-print.com

法律相談いたします

### 初回相談無料! お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続  
会社の設立・役員変更登記・定款作成  
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000  
HP: http://www.kurosaki-office.com

## 黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

## 11月まで地域懇談会を実施しています

日本工学院北海道専門学校では、10月18日(火)に旭川市、19日(水)に北見市、27日(木)に釧路市、28日(金)に帯広市で、在校生の保護者との地域懇談会を実施しました。

同懇談会は、担任や就職を指導している教員が、学生の普段の様子や成績などを保護者に直接伝えることを目的に毎年実施しており、普段お話をする機会が少ない遠方の保護者の方には好評の懇談会です。

11月の地域懇談会は、本校のほか函館市・札幌市・青森県で開催予定です。



▲『オープンキャンパス』で在校生から話を聞く高校生

若いチカラが登別の未来を創る



# 日本工学院北海道専門学校

## 願書受け付け中

10月1日(土)から、願書受け付けを開始しています。願書は郵送での申し込みのほか、直接本校にお持ちいただくか、または『オープンキャンパス+体験入学』への参加の際に提出することもできます。

ご不明な点は、入学広報室までお問い合わせください。

## 11月の『オープンキャンパス+体験入学』

・11月5日(土)・13日(日)  
10時30分～14時30分  
問い合わせ 入学広報室  
(☎0120-666-965)



▲『体験入学』で建築学科の授業を体験する高校生

## 不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせは  
登別消費者協会 (☎868307)

火～金曜日(祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

### ▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

### ゆずります (売ります)

- 加湿器 ●餅つき器 (味噌羽根付き一升用) ●植樹刈り込みはさみ (16号)
- スピードスケート用スケート靴 (26号)
- 果実酒用容器 (1.8ℓ)
- 習字教材一式 (すずり・墨・小筆・水差し・文鎮、箱付き)
- 収納箱 (プラスチック製・50号×35号×28号)
- 衣装用ケース (プラスチック製・半透明・ふた付き)
- 卓上電動糸切りのこ
- レコード (各種)
- 2段ベッド (大人用、木製)
- 学習机 (木製)
- スキー用手袋 (Lサイズ)

### ゆずってください (買います)

- ステレオ用メインアンプ (50W以下)
- 空気清浄器 (100号×20号)
- 餅つき器 (味噌羽根付き一升用)
- 電動草刈り機
- 山菜取り用リュック
- 電動ミシン
- 2段ベッド (大人用、木製)
- ガスコンロ (プロパンガス用)
- ビデオデッキ
- ビデオテープ
- スキー用手袋 (Lサイズ)
- 登別青嶺高校男子制服 (Mサイズ)
- 鷺別中学校男子制服 (155号～160号)

## ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎84324

### 何様



朝井 リョウ 著

生きるとは、何者かになったつもりの自分に裏切られ続けることだ…。2012年刊行『何者』のアンザーストーリー。

- ◇みかづき
- ◇叛骨 上・下
- ◇星野道夫

森 絵都 著  
津本 陽 著  
星野 直子 監修

### こどものほん

### いえのおばけずかん



齋藤 洋作

玄関に見たこともない黒いスリッパがあったら、それは『ぬげずのスリッパ』かもしれません。はいたら最後、歩きたくなくてもスリッパが勝手に動き出し…。『ぬげずのスリッパ』をはじめ、家のこわいおばけの話全7話を収録。

- ◇笑女銭湯
- ◇「ごめんなさい」がいっぱい
- ◇レシピにたくした料理人の夢

ペク ヒナ 作  
鈴木 永子 絵  
百瀬 しのぶ 文

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

### 地域の方が先生に

幌別東小学校学校運営協議会は、放課後の時間を利用して、毎月1回14時20分から15時5分まで『放課後子ども塾・東っ子』を開催し、子どもたちの学習のサポートを行っています。

幌別鉄南地区連合町内会員の約20人はこの取り組みにボランティアとして参加。学習プリントの丸付けなどを行い、児童の学びを支援しています。

幌別鉄南地区連合町内会

会長 森 芳昭



### パソコンを使いこなそう

若草町内会では、家にあるパソコンを日常生活で活用するため、平成29年3月までの毎月2回、約2時間のパソコン講習会を開催しています。

講習では、ワードやエクセルを使った文書や住所録、家計簿の作成方法などを学んでいます。参加者は、忘年会の案内状や年賀状の作成などに活用することを計画しています。

若草町内会

会長 伊藤 秀男



### ラジオ体操普及に貢献

健康維持や住民同士の交流を目的にラジオ体操会を実施している新和会が、『平成28年度ラジオ体操優良団体等表彰（NPO法人全国ラジオ体操連盟、株式会社生命保険、日本放送協会（NHK）の三者連名）』を受賞しました。

子どもから大人まで幅広い年代の方が参加するラジオ体操会を今後も継続していきます。

新和会

会長 島田 幸一



### 『秋のミニ運動会』を開催

鷺別2丁目町内会では、体づくりと地域交流を目的に『秋のミニ運動会』を行い、幼児から高齢者まで、綱引きや紅白リレーなどの競技に参加しました。子どもが出場する競技では、保護者から「がんばれ」と大きな声援が送られました。

運動会の後は、秋空のもと、昼食を兼ねた懇親会を行い、楽しい一日を過ごしました。

鷺別2丁目町内会

会長 原田 敬三





議会だより

# でいすかす

84号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2016.11.1

登別市議会

で

検索

市議会ホームページで、本会議などの生中継と過去の議会映像をご覧いただけます



## 一般質問 議員12名が 市政を問う

### 平成28年第3回定例会



登別市における  
観光振興について  
井野正臣

今回の一般質問は、

①登別市における観光資源のとらえ方について、②近隣自治体・国・

北海道との連携について、③森林を活用した体験型観光についての3点を本市の基幹産業である「観光」と関連づけることが今後の重点的課題であると認識し、質問しました。

観光資源のとらえ方として、市からは、

本市を訪れる外国人観光客にとって、マンホールの文様や自動販売機などが珍しく目に映るなど、観光資源に対する見方は非常に多様化しているとの答弁がありました。

近隣自治体・国・北海道との連携については、連携・取り組みに受動的な回答が多く、非常に残念でした。

体験型観光については、先進事例として、津別町の森林浴を活用した森林セラピー基地を取り上げ、併せて自身の体験を元に提案しました。それに対し、森林セラピーについて今後研究を進めていきたいとの答弁がありました。



障がい者の就労について  
米田登美子

障がい者の就労の形態は、企業の理解のもと就労する場合と、就労継続支援事業を利用

して就労する場合があります。本市においてはB型事業所が多いという実態があります。

企業の障がい者雇用に対する理解促進のための取り組みや、雇用主への補助金活用の周知と障がい者への賃金確保、労働環境の改善に係る施設・設備への補助金の実態について質問しました。

市は、就労継続支援事業所の賃金確保のための施設整備や、労働環境の改善を図るための補助金については、国と北海道が行う社会福祉施設整備補助金と、北海道が行う地域づくり総合交付金があり、保健福祉部と観光経済部が連携し、事業所に情報提供を行っていくとの答弁でした。

また、「あいサポート運動」の周知により、障がいのある方への正しい理解を深め、差別解消を図っていくとのことでした。

就労継続支援事業…事業所での雇用が困難な障がい者に対し、就労の機会を提供するとともに、生産活動などの機会を提供し、知識や能力向上のために必要な訓練を行う事業であり、雇用契約を結ぶ「A型」と、雇用契約を結ばない「B型」の2種類がある。  
あいサポート運動…障がいに対する理解を深め、障がいのある方への手助けや配慮を行うことで、障がいのある無にかかわらず誰もが暮らしやすい社会の実現を目指した運動。

## 具体的な自殺対策が 始動します



昨年度、自殺した市民10名のうち半数が70代以上の高齢者です。

また、毎年30代以下の若者が自殺しているのも本市の特徴です。その結果、本市の自殺率は全国全道平均よりも高い数値が続いています。平成21年からのわずか7年間の積み上げでは、100名もの登別市民が自殺に追い込まれています。

社会的にタブー視されやすい問題であるが故に、統計データでは明らかにになっていない自殺未遂や自殺者数はもっと多く潜在していることが想像されます。

本市では、いまだに具体的な対策には至っていないことから、改めて自殺対策の重要性をただしました。

今後、民間を含めた自殺対策にかかわる協議会設立に向けた準備が進められることになりました。また、自殺者の状況をタイムリーに把握できるように、関係機関との連携も強化されることになりました。

## 筋道を立てた脈絡ある考えの 取り組みを



市長の思いが先行し、具体的に何をどうするかが不鮮明ととらえた「所信表明」について

質問しました。

JR登別駅のバリアフリー化について、行政内部の情報共有や横断的連携が不十分であること、また道の駅整備への対応は、地方創生に係る補助制度の把握不足や展望なき取り組みであることを指摘しました。

「未来を育む」では、「コミュニケーション教育などの必要性」、「充実した福祉を実践する」では、市の将来像にもつながら地域包括ケアシステムに全体構想から取り組む必要性を指摘し、「経済発展を増幅させる」では、中小企業地域経済振興協議会報告書への対応などをただしました。

総じて、心情的・一面的・表面的な考えによる行財政運営であり、政策・施策の具現化への戦略の欠如を痛感し、市政に対しては、大局的・本質的・論理的に、筋道を立て脈絡ある取り組みが大切であると提言しました。

## 子どもの貧困の 実態調査を行い対策を！



国民生活調査によると日本の子どもの貧困率は16.3%と6人に1人となっています。

国会では平成25年6月に、子どもの貧困対策の推進に関する法律が可決され、翌年1月17日に施行されました。

市として子どもの貧困問題をどのようにとらえているのか。

子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が連鎖することのないよう、環境整備や教育の機会均等を図ることなどが必要と考えている。

本市の貧困率は把握されていないことだが、実態調査を行い必要な施策を行う予定はあるのか。

9月22日に「子どもの貧困に対する地域説明会」を開催し、その中で「子どもの貧困の実態把握に関すること」が検討事項とされた。また、北海道が今秋に子ども家庭環境を把握する実態調査を行うこととしており、質問内容を調整しているため、北海道の調査を注視していく。

## 高等学校配置計画について



本年6月北海道教育委員会から、平成31年度より室蘭工業高校が1クラス減となること

が発表されました。これは、全学科の合計募集定員200名に対し、平成27年度164名、平成28年度17名と2年にわたり下回ったことから決定されたものです。室蘭工業高校の1クラス減は、一般高校と異なり学科が1つ無くなることを意味し、地域産業にも大きな影響を与えることが考えられます。室蘭工業高校の環境土木科は、大きく定員割れしており、統廃合の対象と予測されます。そこで現在、土木技術者が大いに不足している実態を踏まえ、北海道に対しクラス減撤回の働きかけを行う考えはあるのか質問しました。

北海道では学科の統合を予定しており、学ぶ内容に大きな影響の無いよう配慮していることから、クラス減撤回の働きかけを行う予定は無いとの答弁でした。

工業地域という特徴から、今後技術者を目指す子どもが増えるようなキャリア教育に力を入れてほしいと要望しました。

## JCHO移転と 合同墓設置事業について

若本康夫



JCHO登別病院の移転に関して、市有地の売却面積、価格などを質問しました。

市は「今後の協議・交渉事項であり、答弁は差し控えたい」とのごことでしたが、2020年（平成32年）までの早い時期に移転・開院を促進し、登別温泉町の跡地は民間宿泊事業者への売却自粛を要請するとともに、病院建設には可能な限り市内建設業者を参入させるようJCHO側との協議内容に加えたいとの答弁がありました。

合同墓設置事業については、進捗状況や他自治体の設置状況、市民ニーズの把握、供用開始時期などについて伺いました。

また、近隣自治体を対象とした独自の調査を踏まえた提案を行い、供用開始の期日を定め、事業計画、予算措置を講ずるべきであると提言しました。

市からは提言内容を参考の一部として、できる限り早い時期に合同墓を設置したいとの答弁がありました。

## 在宅介護支援と 台風被害対応について

小栗義朗



在宅介護を支援するための拠点となる施設や事業所をどう整備するのか。

第7期介護保険事業計画の策定時に向け、既存の介護サービス事業者や地域包括支援センターなども連携し、社会資源の活用も視野に入れながら検討していく。

今後、「かかりつけ薬剤師・薬局」が地域包括ケアを推進する上で重要な役割を持つと思われるが本市の考えは。

国は服薬情報を二元的・継続的に把握し、薬の管理・指導を行うことで、多剤や重複投薬の防止、残薬解消のほか服薬の安全性・有効性の向上や医療費の適正化につながるとしており、本市も適切な投薬管理について医師会や薬剤師会の協力が得られるよう図りたい。

台風10号の接近により屋根がはがれるといった被害にあわれた方々に、例えば無利子で修繕費を貸し付けるというような支援の考えは。

本市にはそのような制度はないが、相談は受け付けている。

## 地域に根ざした 魅力ある学校づくりを！

千田文孝



登別市教育大綱の学校教育基本計画では、「地域に根ざした魅力ある学校づくり」を重点テーマの一つとしており、現在の状況、情報機器の活用・推進、コミュニティスクールの現状や家庭と地域との連携促進について質問しました。

本市では、二極化する学力分布において、学習指導員による家庭学習の定着化推進、放課後学習のサポート、チャレンジテストの活用などを行っています。また、地域の方々と退職教員の協力による放課後学習で、つまずきの解消に取り組んでいます。一部の教科では全国を上回るものの、伸び悩んでいる教科も見受けられます。

これらのさらなる改善策として、タブレット端末を導入した学習が期待されます。学んだことの定着度の向上や、教員がすぐに理解度を把握できます。文科省でも導入に向けた検討が進められており、次期学習指導要領で国の方針が示されることから、財源措置を含め動向を注視するよう要望しました。

## スポーツ振興政策について

宮武祥子



スポーツには、「する・観る・支える」といった様々なかわり方があり、2020年

東京オリンピック・パラリンピック開催を機に、スポーツ活動に参加する人はさらに増えてきています。

本市では、スポーツ振興に向けてどのような取り組みをしてきたのか、2020年に向けた今後の取り組みや計画について質問しました。

市からは、これまでに多様な種目のスポーツイベントや2020年を見据えたイベントを開催しており、今後は、参加者が必要としている内容の調査と周知活動の強化、オリンピック関係者による講演会や実技指導の実施を検討しているとの答弁がありました。

また、スポーツ施設の整備については、今後の課題として「現時点でできることは何か？」を考えながら、さらなるスポーツ振興を進めていく必要があることを指摘しました。

## 市民に市政が見える 所信表明を 渡辺 勉



3期目の市長が市民に約束した所信表明について質問しました。

2月議会での「市政執

行方針」は第3期基本計画の6章にあわせて6つの分野に分け、「所信表明」では、5つの政策と40の施策とされていることで、両者のかかりが見えないことから、市民にとってはわかりにくいと指摘しました。

JR登別駅のバリアフリー化の質問には、2月議会での答弁をより積極的に取り組んでいるとのことでした。観光まちづくり円卓会議や登別地区観光まちづくり協議会などの取り組み状況については、全市観光の視点から、利用者は観光客だけではなく、高齢者や障がい者、これから移転・開院するであろうJCHO登別病院の通院者もあり、文字どおりバリアフリー化のための全体的な取り組みをすることでJR側への大きなアピールになると提案しました。

また、温泉街の耐震化新補助制度など、財見通しが示されていないことへの市民の不安の声を届けました。

## 経済循環と 地域活性化について 成田 昭浩



本市を訪れる人々が市内全域を巡ることによる経済効果の循環や地域資源の有効活用な

どの課題には以前から取り組まれています。その効果を実感できていないのが現状です。そこで、経済波及効果の分析や検証、地域資源の活用促進、さらには、まちのシンボル・活性化の起爆剤としての「道の駅」の必要性と本市の考えについていただきました。

波及効果については、本市で開催された日本女子ゴルフ選手権大会を例に挙げ、その分析や検証のあり方をいただきました。市内全域や関係機関を考慮した綿密な調査・分析は十分とはいえず、検証の必要性を指摘し、今後に向けた提言をいたしました。

道の駅に関しては、先進事例、失敗事例など検討すべき多くの材料があるにもかかわらず、積極的な検討や市としての明確な将来像は聞けません。民間が主導するプロジェクト会議への協力はもとより、行政の手腕をフルに活用しリードして取り組むべきといただきました。

## 議員の紹介

7月15日告示の登別市議会議員補欠選挙で当選されました新議員を紹介します。



みや たけ しゅう こ  
宮 武 祥 子

所属会派	市政クラブ21
所属常任委員会	総務・教育委員会 予算・決算委員会

※詳細については、市議会ホームページをごらんください。



## 平成28年第3回定例会における 議案の賛否状況 (挙手採決議案のみ掲載)

議案	賛成議員	反対議員	結果
登別市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	井野、小栗、木村、工藤、千田、成田、戸井、田松、二瓶、山井、宮武、村若、米田	渡辺、佐々木	修正案を採決可決

## 北海道市議会議長会道南支部 議員研修会が開催されました

平成28年10月13日、函館市で北海道市議会議長会道南支部議員研修会が開催されました。

開催市の函館市をはじめ、北斗市、伊達市、室蘭市、苫小牧市、登別市の議員約130名が集まり、「新幹線時代の青函交流〜観光まちづくりの課題〜」と題し、函館工業高等専門学校 奥平理教授を講師に迎え、講演いただきました。函館市と青森県には、方言をはじめめく文化や祭りなど共通するものが多いとの紹介があり、これからの新幹線時代においては、北海道新幹線の開業効果を持続させるために、両地域の共通性を生かした青函連携が欠かせないとのことでした。

本市は、北海道新幹線の沿線ではないことから、青函連携の延長として、函館市や札幌市と連携した広域での観光ルートを構築する必要があると感じました。

(佐々木)

### 総務・教育委員会

今年度の重点活動テーマである「小中一貫教育への取り組み」について、7月11日から14日の日程で、先進地を視察しました。徳島県阿南市では、小中連携型である「チェーンスクール」を視察しました。これは、中学校を中心として、離れた場所にある2小学校との連携事例です。徳島県牟岐町では、小中一体型である「パッケージスクール」を視察しました。小中学校が渡り廊下でつながった一体型です。それぞれのメリットやデメリットについて学びました。



また、8月25日に登別市校長会と、本市が取り組んでいる特徴的な教育活動である「コミュニティスクール」「土曜授業」「小中一貫教育」の現状について、意見交換を行いました。

今後は、議会フォーラム・各種団体との意見交換を踏まえた委員間での討議をさらに深め、本市としての小中一貫教育の方向性について政策提案していく予定です。

(村井)

### 生活・福祉委員会

今年度の重点活動テーマは「生活困窮者自立支援法に係る施策について」です。このテーマが抱える課題として、  
①自立支援法に係る制度への理解が十分得られていないこと。  
②生活困窮者の実態把握が難しいこと。  
③市で実施することができない任意事業への取り組みが遅れていること。

以上の理由が考えられ、それらとかわりのある諸団体と意見交換を行い、各団体が抱える課題や実態を把握し、提言をいただきました。

社会福祉協議会からは、小地域ネットワークやいきいきサロンの活動などを通して、支え合える地域づくりへの取り組みや自立支援事業における支援員の人材確保が必要とのことでした。  
また、民生・児童委員協議会からは、高齢者の就労支援対策、就職時における保証人、保証機関の整備、二トの社会参加への支援が必要とのことでした。



(渡辺)

### 観光・経済委員会

年間活動計画に沿って、商店会と意見交換会を行いました。商店会の現状や課題の認識ならびに将来の商店会のあり方を話し合いました。

現状については、①後継者不足②小規模経営での価格競争の厳しさ③補助金申請のための書類作成の煩雑さなどを伺いました。

課題については、①空き店舗にオーナーが住んだままでも活用できる方策②全市観光への取り組み③街頭放送が老朽化などで休止しているため、まちなかの雰囲気づくりの放送ができないなどを伺いました。

また、防災放送が聞こえにくいための街頭放送を役立てられないか。閉店エリアに交通ターミナルを設置し、バスターミナルやタクシー乗降所、駐車を設け、人の流れを生み出せないか。登別漁港に観光客も利用できる市場の設置を検討してはとの提案をいただきました。今後のまちづくりにつなげて参ります。



(米田)



## 文書質問

### 要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修補助について

**問**

本年8月に示された「耐震改修補助制度（新制度）の創設及び予算措置」への検討に関しては、旅館・ホテルの所有者にとって「自己負担の軽減」が図られ、耐震化が順調に進められることが予想されます。一方、本年4月に「新制度活用の見送り」を決めた理由の一つが「市は財政難の状況下であり、負担が約3倍と大きく、予算措置が許される状況にない」とありました。

一度見送った制度が再検討に至った理由を論点として①政策の提案に至るまでの経緯②他の自治体の類似する政策との比較検討③市民参画の実施の有無とその内容④総合計画との整合性⑤政策などの実施にかかる財源措置⑥将来にわたるコスト計算、以上6項目の政策形成情報の明示を市長に求めます。

**答**

新たに創設された補助制度の活用については、市全体の利益につながる未来への投資であり、本市の基幹産業である観光を支援することで、多くの観光客を呼び込み、全市観光の推進、市内経済の活性化に結び付きます。

また、大規模災害発生時に市民を受け入れることができる大型避難所を確保することができ、災害発生時に多くの市民を守ることにつながることから、公平・公正・平等を原則に新補助制度の活用について方針を決定したものです。

財政措置については、不断の見直しと大胆な財政出動が見込まれ相当困難が予想されますが、今後、国や北海道に対し、さらなる支援を強く要望してまいります。

文書質問とは？

議員は、登別市議会基本条例の規定に基づき、市長などに対して文書により質問することができ、市長などは質問を受けたときには、速やかに回答しなければなりません。

## 第10回議会フォーラムを開催しました



10月1日（土）に婦人センター、鉄南ふれあいセンター、富岸小学校、鷲別公民館で議会フォーラムを開催しました。10回目となる今回の議会フォーラムは、市民との協働による議会活動を目指し、委員会ごとのグループワーク形式で意見交換を行いました。議会の取り組みや地域課題など活発な意見交換ができ、有意義な議会フォーラムとなりました。

### 総務・教育委員会

小中一貫教育への取り組みについて

本委員会では、学校の統合が中一ギャップ解決につながるのではとの意見や、少人数だと切磋琢磨できないため小中一体型を導入してはどうかとの意見がありました。

また、「コミュニケーションの活動には、避難訓練や子ども会、お祭りなど地域住民との活動が必要との意見がありました。

### 生活・福祉委員会

生活困窮者自立支援法に係る施策について

参加者の多くは、町内会役員として日ごろから市民生活に密接にかかわっている方で、町内会役員と民生委員の役割を周知してほしいとの意見がありました。

また、「多様な支援よりも、支援を必要とする人が少ないまちづくりを」との提言がありました。

### 観光・経済委員会

北海道新幹線延伸による観光産業の発展や経済の活性化への取り組みについて

全市観光に向け、温泉街と市街地の交流を増やし、積極的に取り組むべきとの意見や、観光客が市内を回遊できるようバス停の増設について提案がありました。また、ご当地グルメなどの特徴ある製品の開発、道の駅建設も目指すべきとの意見がありました。

### 議会だより編集委員会

・議会だより「でいすかす」の見やすさについて  
・市議会ホームページの改善について

意見交換では、議会だよりが広報のどこにあるかわかりにくい、文字が小さいとの意見がありました。また、議会でフェイスブックやYouTubeなどの導入を検討してはどうかとの提案がありました。

# えんま 第2回閻魔大王のやきそば巡回祭

## 登別閻魔やきそばスタンプラリー

- ▶ **応募期間** 平成29年2月28日(火)まで
- ▶ **応募方法** 市内スタンプラリー参加提供店でスタンプ帳を受け取り、登別閻魔やきそばを食べ、スタンプをもらい、全て異なる提供店舗のスタンプを3つ以上集めて提供店に提出
- ※応募について、スタンプ帳1枚につき1口であるため、スタンプ帳に3つ以上スタンプが押しあつた場合でも1口の応募となります。複数応募をする場合は、別のスタンプ帳を使用してください。
- ▶ **応募者プレゼント** 抽選で、登別ブランド推奨品の詰め合わせや登別温泉宿泊利用券(2万円分)など
- ※さらに、最も多くのスタンプを集めた方には、特別なプレゼントを用意しています。



▲スタンプ帳

提供店の一覧は、登別ブランド推進協議会のホームページのほか、市や観光協会、登別商工会議所に備え付けているパンフレットに掲載しているので、ご覧ください。



- ▶ **問い合わせ** 登別ブランド推進協議会事務局(商工労政グループ内・☎011-2171)  
登別閻魔やきそばの会事務局(登別商工会議所内・☎011-4111)

## と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

### 白老町

#### 桜の樹皮を使った マキリ(小刀)づくり

北海道アイヌ協会伝統工芸師に認定されている浦川太八さんを講師に迎え、マキリを作製します。

- ▶ **日時** 11月20日(日)9時~16時30分
- ▶ **場所** アイヌ民族博物館
- ▶ **定員** 12人(申し込み順)
- ▶ **対象** 中学生以上
- ※刃物を使います。
- ▶ **受講料** 8,000円(材料費など)
- ※別途入場料が必要です。
- ▶ **申し込み** 11月18日(金)までにアイヌ民族博物館

(☎0144②3914)

### 室蘭市

#### アイススケートリンク 11月1日(火)オープン

オープン初日の11月1日(火)は、個人利用のみリンクを無料開放します(貸しスケート靴は有料)。

- ▶ **開館時間** 12時~18時(土・日曜日、祝日は10時から)
- ▶ **場所** 中島スポーツセンター
- ▶ **休館日** 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)
- ▶ **料金** 一般400円、65歳以上300円、高校生200円、小・中学生100円、小学校入学前の子どもは無料
- ▶ **問い合わせ** 中島スポーツセンター(☎0143④0800)

### 伊達市

#### ふいに 鞆まつり

鞆とは、金属の精錬や加工に欠くことのできない、火をおこし、火力を強めるために使用する道具です。

刀工など火を扱う職人が鞆を清め、火の神に感謝するとともに、技能向上や一年間の作業の安全祈願をする、年に一度のおまつりです。

また、黎明観刀鍛冶工房前では、刀剣類の常設展示をしています。

- ▶ **日時** 11月6日(日)10時~
- ▶ **場所** 黎明観刀鍛冶工房
- ▶ **問い合わせ** 伊達観光物産公社(☎0142⑤5567)



人のうごき(平成28年9月末日現在) / 人口49,526(+1) 世帯24,972(-23) ( )は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ ☎059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143⑤6586 0143⑤1108  
ホームページ: <http://www.city.naboribetsu.lg.jp/> Eメール: [pr@city.naboribetsu.lg.jp](mailto:pr@city.naboribetsu.lg.jp)